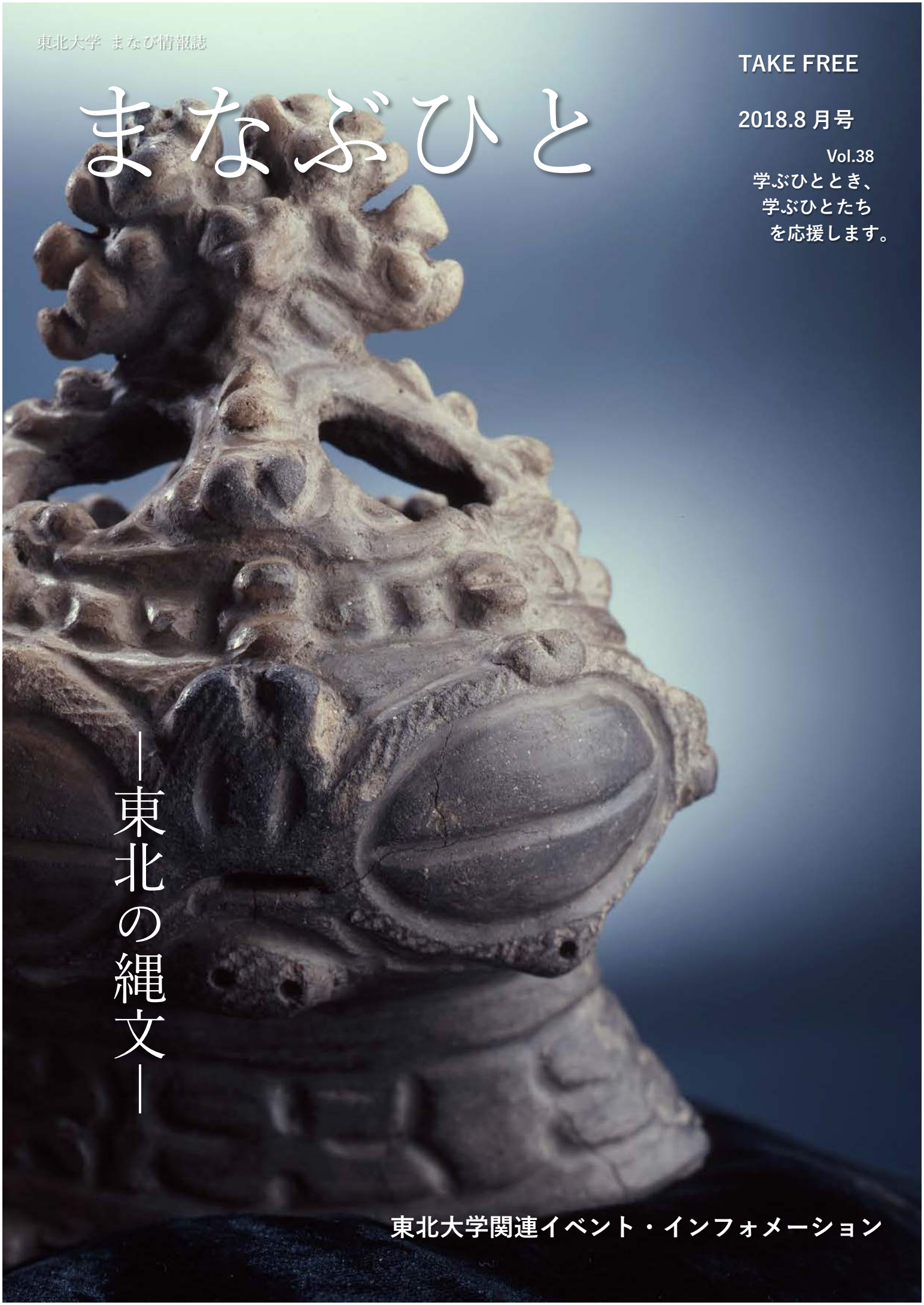
東北大学 まなび情報誌

TAKE FREE

2018.8 月号
Vol.38

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

まなぶひと



―東北の縄文―

東北大学関連イベント・インフォメーション

東北大学　まなび情報誌

まなぶひと

2018
8月号
Vol. 038

■ごあいさつ

―東北大学　まなび情報誌「まなぶひと」―

大学は学生や研究者のためのもの、と思ってはいませんか？実はそうでもありません。東北大学は、さまざまな分野での研究成果や保有する資産・空間を、地域のみなさまと広く共有したいと考えています。

そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2. 社会のなかの東北大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3. 特集　文化財収蔵庫収蔵品（沼津貝塚出土） ・・・・・・・・・・・・・4
4. イベントカレンダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
5. イベント詳細情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
6. キャンパスマップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

表紙：遮光器土偶（沼津貝塚出土）
【撮影：菊地美紀】

社会に活きる東北大学（ちいき）

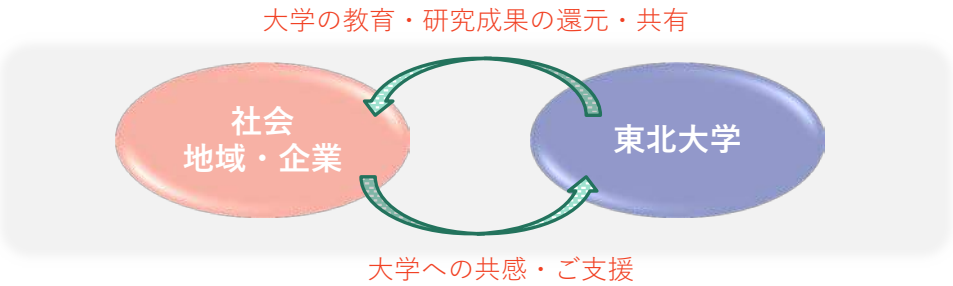
■暮らしに息づく、身近な東北大学を目指して。

大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの研究、また様々な文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中でともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。



■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会

- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

文化事業

- 川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム
- かたひらロビーミニコンサート
- 歴史的資産の保存・公開　等

出前授業

- 減災ポケット「結」プロジェクト
- 楽しい理科の話
- サイエンスデイ

地域連携

- 中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火祭
- アカデミックツーリズム

コンベンションの推進

- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営

施設公開

- 東北大学史料館
- 総合学術博物館・理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

東北大学をもっと身近に。もっとおトクに。萩友会（しゅうゆうかい）。

萩友会はどなたでもご入会いただけます。大学を楽しむプレミアムなパスポート、ゲットしませんか？

【会費】プレミアム会員：1,000 円/年　永年会員：50,000 円
【特典例】総合学術博物館・植物園入場無料、川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム割引優待、講演会のご案内など。目印⇒

しゅうゆうかい　検索

東北大学萩友会　TEL:022-217-5059

特集：文化財収蔵庫収蔵品（沼津貝塚出土）

―東北の縄文―

―土器―

赤彩された台付き鉢。亀ヶ岡式土器の逸品。重要文化財。

東北地方一帯で縄文時代終わり頃に栄えた「亀ヶ岡文化」。そのなかでも最大級の規模を誇った石巻市の沼津貝塚の遺物の多くを、東北大学は所蔵しています。華麗な装飾が施された朱塗の土器、華やかでバリエーションに富んだ装身具、精巧に加工された骨角製の狩猟・漁労具、そして造形性に優れた呪術具。東北大学が所蔵するこれらの品々のうち、473 点は重要文化財に指定されています。数千年の時を超えて、縄文の東北の人々のたくましさ、精神性の豊かさを今に伝える品々をご紹介します。

1964 年、東北大学文学部考古学講座初代教授の伊東信雄教授のチームにより行われた沼津貝塚発掘の様子。縄文時代後期～晩期を中心とした遺物が良好な堆積環境で残されていた。

―動物土偶―

【上】４本足をもつ体に人の顔が合体した”人面動物”の土製品。
【左】背中に立ち毛を表現したイノシシを模した土製品。
いずれも長さ 8cm 程度と小ぶり。呪術具と考えられるが、実際どのように使用されていたかは不明。重要文化財。

－骨角器－

イノシシの骨やシカの角など、石より加工しやすい特性を生かして、様々な装飾具、狩猟・漁労具などが作られた。
（掲載品はいずれも重要文化財。）

笄（こうがい）

髪を結い、彩った笄。細かな彫刻や彩色が施されている。

装身具

凝った形の耳飾りや腕輪など。縄文人の感性の豊かさと加工技術の高さが窺える。

釣針

鹿角製の大型釣針。仙台湾周辺で外洋性の大型魚類や海獣類を捕獲していたと考えられている。

沼津貝塚の発掘は、1909 年頃から約 20 年にわたり、石巻市の毛利総一郎、遠藤源七らによって繰り返し行われたことから始まる。発掘や整理は毛利の多額の私財を投じて行われた。1961 年、彼らのコレクション 2219 点が文学部へ研究資料として寄託され、うち 473 点が重要文化財に指定された。その後も沼津貝塚からは数多くの遺物が発掘されている。

東北大学は沼津貝塚のほか、東北地方や各地の原始・古代の貴重な資料を多数所蔵しており、現在は旧制第二高等学校の書庫であった文化財収蔵庫（通称:赤煉瓦書庫）に保管されている。

銛頭

鹿角製の銛頭。紐などに括り付け、刺突後、紐を手繰り寄せて獲物を捕獲する。

【資料写真：菊地美紀 撮影】

東北大学文化財収蔵庫
＜旧 第二高等学校書庫＞

収蔵品に関するお問合せ：文学研究科考古学研究室
【TEL】022-795-6073　※一般公開はしていません。

資料の一部が公開されます。

東京国立博物館　特別展「縄文―1 万年の美の鼓動」

【会場】東京国立博物館平成館（東京都台東区上野公園 13-9）
【会期】2018 年 7 月 3 日（火）～ 9 月 2 日（日）※月曜・7/17 休館。
【時間】9:30 ～ 17:00　※金・土曜は～ 21 時。日曜、7/16（月・祝）は～ 18 時。
【観覧料】（当日券）大人：1,600 円　大学生：1,200 円　高校生：900 円
※中学生以下無料
【お問合せ】03-5777-8600（ハローダイヤル）

※詳しくは 21 頁のチラシをご覧ください。特設サイト⇒

Event Calendar

2018.7.15 ～ 2018.12　東北大学関連　イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
MOOC【開講中/受付中】	講座ごと	1 東北大学 MOOC 無料オンライン講座	オンライン（一部対面学習あり）	随時	東北大学オープンオンライン教育開発推進センター Web 申込
企画展【申込不要】	7/2(月)-7/20(金)	2 学術資源研究公開センター 3 施設合同企画展示「東北大学お宝見参 in 附属図書館本館」	附属図書館本館 エントランス展示スペース ■川内キャンパス	[平日] 8:00-22:00 [土日祝] 10:00-22:00	東北大学総合学術博物館 TEL:022-795-6767 無料
公開講座【募集中/申込不要】	7/15(日)	3 学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2018	川内北キャンパス 講義棟　ほか ■川内キャンパス/青葉山キャンパス	9:00-16:00	natural science 事務局 TEL:022-721-2035 無料/プログラムにより要申込 Web 申込
その他【募集中】	7/16(月・祝)	4 東北大学進学説明会・相談会 in 東京	学術総合センター 1 階及び 2 階（東京都千代田区一ツ橋 2－1－2）	12:30-16:50	東北大学入試センター TEL:022-795-4802 無料/対象:高校生・高卒生・保護者および高校教諭等 Web 申込 当日参加可
公開講座【募集中】	7/20(金)	5 第 2 回グローバルガバナンスと持続可能な開発(G2SD)ワークショップ「リベラルな経済秩序の危機」	国際文化研究科 第 1 会議室(1 階) ■川内キャンパス	16:00-17:30	国際文化研究科ワークショップ担当 tohoku2018@yahoo.co.jp 無料/先着 30 名 web 申込
公開講座【申込不要】	7/21(土)	6 第 55 回 IRIDeS 金曜フォーラム「平成 29 年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会」	災害科学国際研究所 1 階 会議・セミナー室 ■青葉山キャンパス	9:00-17:15	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049 無料
その他【募集中】	7/21(土)	7 東北大学進学説明会・相談会 in 大阪	グランフロント大阪タワーＣ 8 階カンファレンスルーム（ＪＲ大阪駅前）	12:30-16:50	東北大学入試センター TEL:022-795-4802 無料/Web 申込 当日参加可 対象:高校生・高卒生・保護者および高校教諭等
公開講座【募集中】	7/21(土)	8 MIT（マサチューセッツ工科大学）の学生と東北大学サイエンス・エンジェルによる科学体験プログラム	生命科学研究科 講義室 A/B(生命科学プロジェクト総合研究棟 1F) ■片平キャンパス	13:30-17:00	男女共同参画推進センターTUMUG TEL:022-217-6092 無料/対象:小学 4~6 年生(保護者同伴可) 定員 40 名/メール web 申込,締切:7/17
公開講座【募集中】	7/25(水)	9 SPACE TECH ナイト（宇宙ベンチャーセミナー）	知の館 ■片平キャンパス	18:00-21:00	研究推進部産学連携課 TEL:022-217-6049 一般:2,000 円 学生:無料 web 申込
公開講座【募集中】	7/26(木), 7/27(金)	10 金属材料研究所 第 88 回夏期講習会「産学連携による価値の創造」	金属材料研究所 ■片平キャンパス	[7/26] 10:00-17:20 (17:40-異業種交流会) [7/27] 9:00-17:00	金属材料研究所総務課総務係 TEL:022-215-2181 受講料:7,000 円/先着 60 名 対象:企業の研究者・技術者や大学の学生・研究者 Web 申込 締切:7/18

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】	7/27(金)	11 第 53 回リベラルアーツサロン「ワインの<テロワール>を歴史する～近代フランスのワインづくり～」	片平北門会館 2 階 エスパス ■片平キャンパス	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【申込不要】	7/28(土)	12 仙台市天文台×理学研究科公開サイエンス講座 第 1 回「火星ってどんなところ？～人が住めるか考えよう～」	仙台市天文台 加藤・小坂ホール	12:00-18:30	仙台市天文台 TEL:022-391-1300 無料/対象:小学校中学年以上
公開講座 【募集中】	7/28(土)	13 たまきさんサロン講座「南極で暮らしてみたら！どうなるの？」	環境科学研究科棟 大講義室 ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/小学生以上の親子 50 組(抽選) メール,ハガキ,FAX 申込 締切:7/18
コンサート 【発売中】 萩友会優待特典 チケ得サービス	7/28(土)	14 川内萩ホール フォーシーズンズ・プログラム 2018 - 2019 vol. 2 坂東玉三郎 越路吹雪を歌う「愛の讃歌」	百周年記念会館 川内萩ホール ■川内キャンパス	17:00 開演 16:30 開場	河北新報社事業部 TEL:022-211-1332 S 席:9,500 円 A 席:9,000 円 学生席:4,000 円 ※未就学児童入場不可 ※学生席は河北チケットセンターのみ。 ※萩友会プレミアム会員割引あり。
公開講座 【募集中】	7/29(日)	15 Special Lecture on the 5th Anniversary of the Tohoku Forum for Creativity ”Genome Editing”	川内萩ホール ■川内キャンパス	13:00-17:30	知の創出センター事務室 specialseminar729@ml.tohoku.ac.jp 無料 Web 申込
公開講座 【募集中】	7/29(日)	16 公開シンポジウム「東日本大震災後の 10 年を見据えて」	文科系総合講義棟 2 階 法学部第 1 講義室 ■川内キャンパス	13:30-16:45 13:00 開場	研究推進課研究総務係 TEL:022-217-4840 無料/Web 申込
公開講座 【申込不要】	7/30(月)	17 第 3 回 FRIS/DIARE Joint Workshop	片平さくらホール ■片平キャンパス	10:00-17:30 [懇親会] 18:00-19:30	学際高等研究教育院 総合戦略研究教育企画室 TEL:022-795-5749 無料/懇親会要申込 (締切:7/23)
その他 【申込不要】	7/31(火), 8/1(水)	18 東北大学オープンキャンパス	各キャンパス		東北大学入試センター TEL:022-795-4802 無料
公開講座 【募集中】	8/2(木)	19 公開シンポジウム「AI と IoT が拓く未来の暮らし：情報化社会の光と影」	工学部中央棟 2 階 大講義室 ■青葉山キャンパス	13:00-17:40	研究推進課研究総務係 TEL:022-217-4840 無料/Web 申込
公開講座 【募集中】	8/2(木)	20 サイエンスキャンパス平成 30 年度教育セミナー「先生のための『はじめてのプログラミング』～なにからどうやる？～」	工学研究科・工学部 サイエンスキャンパスホール ■青葉山キャンパス	13:30-16:30	創造工学センター TEL:022-795-5047 無料/対象:小中高等学校教職員/先着 50 名 FAX,web 申込 締切:7/20

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】	8/4(土)	21 サイエンスキャンパス第 10 回体験型科学教室「パイオニアものづくり教室『音の話とスピーカー作り』」	工学研究科・工学部サイエンスキャンパスホール ■青葉山キャンパス	① 10:00-12:00 ② 13:30-15:30	創造工学センター TEL:022-795-5047 無料/対象:小学 4-6 年生 各回 24 名(抽選) web 申込 締切 7/22
フィールドワーク 【募集中】	8/4(土)	22 青葉山・八木山フットパス平成 30 年度 第 1 回フィールドワーク「鹿除土手越」	集合：八木山市民センター	[レクチャー] 10:00- [フィールドワーク] 11:00-16:00	青葉山・八木山フットパスの会事務局（内山） TEL:070-5091-4896 uchiyamatakahiro@hotmail.com 参加費:500 円/TEL,メール申込/締切:8/2
公開講座 【募集中】	8/4(土)	23 たまきさんサロン サロン講座「ドロをリサイクルして、お花を育てよう！」	たまきさんサロン（環境科学研究科本館 1 階） ■青葉山キャンパス	13:30-15:00	せんだい環境学習館たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/小学生以上の親子 15 組(抽選)/メール,ハガキ,FAX 申込/締切:7/24
その他 【募集中】	8/5(日)	24 東北大学 進学説明会・相談会	アクロス福岡 6 階会議室 (福岡県福岡市中央区天神 1 丁目 1 番 1 号)	12:50-16:20 12:00 開場	工学部入試広報企画室 eng-ad@grp.tohoku.ac.jp 無料/web 申込
その他 【募集中】	8/7(火)	25 サイエンスキャンパス 2018 ファクトリーツアー in 夏休み「石巻コース」	集合：仙台駅東口送迎バス駐車場	8:30-16:40	創造工学センター TEL:022-795-5047 無料/対象:小学 5-中学 3 年生と保護者 定員 40 名(抽選) web 申込 締切:7/22
公開講座 【申込不要】	8/10(金)	26 日本学術会議市民公開シンポジウム「Down to Earth ～大地に根ざす植物の生存戦略とその応用～」	青葉山コモンズ大講義室 ■青葉山キャンパス	13:30-17:00 13:00 開場	生命科学研究科広報室 TEL:022-217-6193 無料
公開講座 【募集中】	8/11(土)	27 夏休み特別企画 ぶらりがく for ハイスクール	理学研究科合同 C 棟 2 階 青葉サイエンスホール ■青葉山キャンパス	10:00-15:00	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL:022-795-6708 無料/対象:高校生(中学生可) 先着 100 名 Web 申込/締切:8/2
公開講座 【募集中】	8/20(月)-8/22(水)	28 平成 30 年度サイエンス・リーダーズ・キャンプ「医工学の最前線に触れる～工学と医学の融合研究と生命科学を体験～」	医工学研究科 医工学実験棟など ■星陵キャンパス	[8/20] 11:00- [8/22] -15:00 (2 泊 3 日)	医工学研究科総務係 TEL:022-795-7491 受講寮・教材費無料 (別途宿泊・飲食代) 対象:高校・中学の理科教員 メール申込 締切:7/18
その他 【募集中】	8/22(水)	29 サイエンスキャンパス 2018 ファクトリーツアー in 夏休み「亘理コース」	集合：七十七銀行本店前	8:50-16:40	創造工学センター TEL:022-795-5047 無料/対象:小学 5-中学 3 年生と保護者 定員 40 名(抽選) web 申込 締切:7/22

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】	8/24(金)	30 虫の声を楽しむ会 「秋の音～将軍も愛でた伊達の虫の声～」	たまきさんサロン （環境科学研究科本館 1 階） ■青葉山キャンパス	18:00-20:00	仙台市環境局環境共生課 TEL:022 -214 -0013 無料/対象:親子 30 名(抽選) メール,はがき,FAX 申込/締切:8/7
公開講座 【募集中】	8/25(土)	31 サイエンスキャンパス第 11 回体験型科学教室 「YOKOGAWA 理科教室 『温度調査隊になろう！ ～放射温度計を作ろう～』」	工学研究科・工学部サイエンスキャンパスホール ■青葉山キャンパス	13:00-15:30	創造工学センター TEL:022-795-5047 無料/対象:小学 3 年-6 年生 定員 20 名(抽選) web 申込 締切:7/22
公開講座 【募集中】	8/27(月)-30(木)	32 平成 30 年みやぎ県民大学「地球にやさしいエネルギーと環境・省エネルギー技術 ～半導体・超伝導・ＡＩ・植物の品種改良～」	金属材料研究所 2 号館講堂 ■片平キャンパス	18:00-19:30	金属材料研究所総務課総務係 「みやぎ県民大学」担当 TEL:022-215-2181 無料/対象:中学生以上の宮城県民/はがき,FAX,メール申込 締切:8/17
公開講座 【申込不要】	8/31(金)	33 第 56 回 IRIDeS 金曜フォーラム 「四川大地震からの復興、その 10 年とこれから」	災害科学国際研究所 1 階多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所広報室 TEL:022-752-2049 無料
公開講座 【申込不要】	8/31(金)	34 第 155 回サイエンスカフェ 「見えるもの、見えないもの ～脳と視覚の不思議な関係～」	せんだいメディアテーク 1 階 オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
その他 【募集中】	-8/31(金)	35 東北大学 111 周年 フォトコンテスト（春－夏） あなたが世界に紹介したい・自慢したいもの			広報室フォトコンテスト係 photo_contest@grp.tohoku.ac.jp 年間大賞:商品券 5 万円、ほか メール申込
公開講座・コンサート 【発売中】	9/2(日)	36 仙台市天文台×理学研究科 公開サイエンス講座 vol.2 「プラネタリウムコンサート サックスカルテットで紡ぐ『惑星』のお話」	仙台市天文台 プラネタリウム	17:30-19:00 17:00 開場	仙台市天文台 TEL:022-391-1300 大人:1,000 円,高校生以下:500 円/全席自由
公開講座 【申込不要】	9/21(金)	37 第 156 回サイエンスカフェ 「数学はお医者さんになれるか？ ～がんのある治療法と数学の関わり～」	せんだいメディアテーク 1 階 オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
コンサート 【発売中】 萩友会優待特典 チケ得サービス	9/22(土)	38 東北大学川内萩ホール フォーシーズンズ・プログラム 2018 - 2019 vol. 3 「アリス＝紗良・オット ピアノ・リサイタル」	百周年記念会館 川内萩ホール ■川内キャンパス	14:00 開演 13:30 開場	河北新報社事業部 TEL:022-211-1332 S 席:5,500 円 A 席:4,500 円 学生席:3,000 円 ※未就学児童入場不可 ※学生席は河北チケットセンターのみ。 ※萩友会プレミアム会員割引あり。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】	9/28(金)	39 第57回IRIDeS金曜フォーラム「ティータイムディスカッション～学際的な災害研究の課題と展望～」	災害科学国際研究所 1階多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049 無料
公開講座 【申込不要】	9/28(金)	40 第54回リベラルアーツサロン「イエ亡き時代の死者のゆくえ～“死者の記憶”のメカニズム～」	せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132 無料/1Drink付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【申込不要】	10/26(金)	41 第58回IRIDeS金曜フォーラム「若手研究者が見据える災害科学研究」	災害科学国際研究所 1階多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049 無料
公開講座 【募集中】	10/27(土), 28(日)	42 第2回秋の植物画講座	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-16:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 無料(別途入園料)/先着20名 往復葉書,メール,FAX申込 締切:10/12 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【募集中】	12/20(木)- 21(金)	43 ひらめき☆ときめきサイエンス「加速キッチン～サイクロ流 地球にない原子～」 ※チラシなし	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター講義室 ■青葉山キャンパス	[12/20] 10:00-16:30 [12/21] 9:30-17:30	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター　田中香津生 TEL:022-795-4392 無料/対象:中高生/抽選12名 Web申込 締切:11/16
公開講座 【7/23-募集】	12/23(日)- 29(土)	44 ひらめき☆ときめきサイエンス「もしも君が杜の都で天文学者になったら2018」	仙台市天文台, 東北大学理学部	[12/23] 12:30集合 [12/24-29] 9:00-	理学研究科准教授 服部誠 TEL:022-795-6509 参加費予定額21,000円 (別途交通費、食事代) 対象:高校生/12名(多数の場合審査)/Web申込 締切:10/12-24時
企画展 【申込不要】	常設 11/22(木)まで	45 「ATGCナノの旅」 ※チラシなし	スリーエム仙台市科学館 3階生活系展示室	9:00-16:45 入館16時まで 月曜・祝/休日の翌日・ 第4木曜休館	スリーエム仙台市科学館 TEL:022-276-2201 一般:500円 高校生:300円 小中学生:200円
企画展 【申込不要】	常設	46 かわうち今昔ものがたり ※チラシなし	百周年記念会館 川内萩ホール 展示ギャラリー ■川内キャンパス	火曜休館	川内萩ホール TEL:022-795-3391 無料

※当該記載事項は、7月10日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合せ先にご確認ください。
※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会（022-217-5059）までお問い合わせください。
※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。
※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合せ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合せ先にご確認ください。

～お得な特典・ポイント情報～

萩友会プレミアム会員になるとお得がいっぱい！

サイエンスカフェポイント 獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼント！

チケ得サービス 鑑賞券のご提示でお得なサービス！

東北大学関連

イベント詳細情報

2018.7.15～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問い合せ先にご確認ください。

1

Tohoku University MOOC
東北大学 MOOC 無料オンライン講座

TOHOKU

新規開講講座　New Courses

①東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「男と女の文化史」（2018 年 5 月 23 日㊌開講－7 月 24 日㊋閉講）
文学研究科：髙橋章則教授　嶋﨑啓教授　横溝博准教授　　東京大学：芳賀京子准教授

【11 月受講登録開始】
②東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「家族と民法」（2019 年 1 月開講予定）
法学研究科：水野紀子教授

再開講講座　Re-Opening Courses

【6 月 22 日㊎受講登録開始】
①東北大学サイエンスシリーズ
「東日本大震災の教訓を活かした 実践的防災学へのアプローチ－災害科学の役割」
（2018 年 9 月 26 日㊌開講－11 月 27 日㊋閉講）
災害科学国際研究所：今村文彦教授　後藤和久准教授　佐藤翔輔准教授　安倍祥研究員

②東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「memento mori - 死を想え -」（2018 年 10 月 3 日㊌開講－12 月 4 日㊋閉講・対面学習コースあり）
教養教育院：鈴木岩弓総長特命教授

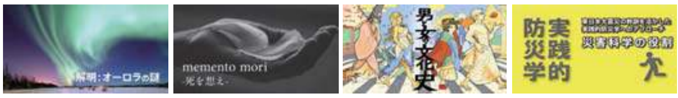
③東北大学サイエンスシリーズ
「解明：オーロラの謎」（2018 年 10 月 31 日㊌開講－12 月 18 日㊋閉講・対面学習コースあり）
理学研究科：小原隆博教授

【11 月受講登録開始】
④東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「男と女の文化史」（2019 年 1 月開講予定）
文学研究科：髙橋章則教授　嶋﨑啓教授　横溝博准教授　　東京大学：芳賀京子准教授

受講は無料 ※対面授業を除く
講座の受講料は無料となっております。気軽に学べるオンライン講座です。

どなたでも受講可能
学生、社会人、主婦の方など、どなたでもオンラインで受講することができます。

条件クリアで修了証発行
一定の成績を修めた受講者へ修了証の発行を行っております。



2019 年度講座制作中！
東北大学サイエンスシリーズ
「銀河考古学入門～銀河の形成と進化を辿る～」（2019 年 6 月開講予定）

東北大学 MOOC　検索

2

東北大学学術資源研究公開センター　３施設合同企画展示

東北大学 お宝見参 in 附属図書館本館

名前は知っていても行ったことがないかもしれない?東北大学を代表する公開3施設。東北大学のいろいろなお宝を展示しています。まずはどのような史資料を展示しているのかを皆さんに知っていただく企画です。3施設を巡ると大学の歴史や仙台の自然にとどまらず、地球の秘密までわかってしまうかも!? ぜひご覧ください。

会場：東北大学附属図書館本館
エントランス展示スペース
会期：2018 年 7 月 2 日㊊～7 月 20 日㊎

入場無料！！

問合せ：東北大学総合学術博物館
TEL/FAX：022-795-6767
※展示品についてのお問い合わせは各施設（総合学術博物館・史料館・植物園）までお願いいたします。

学術資源研究公開センター　東北大学

3

知的好奇心がもたらす心豊かな社会の創造にむけて

学都 仙台 SENDAI MIYAGI 宮城 サイエンスデイ

2018 since 2007

子どもから大人まで 科学の “プロセス” を 五感で体験できる日

大学・研究所・企業など による約 100 の科学 プログラムを体験！

2018/07/15㊐
9:00 ～ 16:00 入場無料

ご来場の際には公共交通機関をご利用ください
（大学内に駐車場はございません。路上駐車場及び周辺施設への駐車は固くお断りいたします）

メイン会場
東北大学川内北キャンパス講義棟
仙台市青葉区川内 41（仙台市地下鉄東西線「川内駅」直結）

サテライト会場
東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパスホール
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6（サテライト企画が実施されます）
東北大学理学部自然史標本館（総合学術博物館）
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3（サイエンスデイ当日のみ入館無料）
たまきさんサロン（東北大学大学院環境科学研究科棟 1 階）
仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1（サテライト企画が実施されます）

Illustrated by Yoshie OHKUSA
五色のサイエンスの文字は、「五感で感じること」と「科学の多面性」を表しています。
また黒箱は、「ブラックボックスを開けること」と「多様な主体が一堂に集う場」を表しています。

共催イベント
多元研サイエンスワールド
ふしぎに触れれば、知りたくなる。体験してみよう！
金ナノ粒子やスライムなど人気企画が集結！
講義棟 B 棟 2F 自習室
東北大学多元物質科学研究所

第 3 回サイエンスデイ・オブ・ザ・イヤー 2018 開催決定！
SCIENCEDAY OF THE YEAR 2018
文部科学大臣賞　JST 理事長賞
宮城県知事賞　仙台市長賞

Message

宮城県知事　村井 嘉浩さん
『学都「仙台・宮城」サイエンスデイ２０１８』が開催されますこと，心よりお祝い申し上げます。私たちの生活は，科学技術の進歩により日々便利になっています。しかし，私たちは，身の回りの物事や技術を当たり前のものとして，その仕組みを意識せずに利用してしまいがちです。『学都「仙台・宮城」サイエンスデイ』は，それら普段意識されない科学のプロセスを体感しようというテーマで始まり，県内の大学・研究機関，関連企業の皆様の御協力の下，子どもから大人までが，科学技術を楽しみながら身近に五感で体験できるイベントとして定着してきました。引き続き，多くの方々の科学技術への理解を大いに深める場となることを期待しております。本県は，震災からの復興に向け，一丸となって取り組んでいるところですが，このイベントに多くの企業様や県民の皆様が参加され，宮城，東北を元気にするイベントになることを心から期待します。

仙台市長　郡 和子さん
『学都「仙台・宮城」サイエンスデイ 2018』が開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。私たちは、普段より家庭でも職場でも多くの道具に囲まれ、便利な生活を送ることができておりますが、ともするとその便利さを生み出す科学技術の仕組みや不思議さを見過ごしてしまいがちです。本イベントでは、科学の原理やプロセスを子どもから大人まで五感で感じられる工夫にあふれ、知的好奇心を大いに刺激させる内容となっております。科学技術の世界は日進月歩。そのスピードを支えているのは科学技術を理解し、楽しむ心なのではないかと思います。サイエンスデイが、ここ「学都仙台」に定着した感があることを大変喜ばしく感じますとともに、実施にあたって多大なるご協力をいただきました大学・研究機関、関連企業の方々に深く感謝いたします。本イベントに来場された子どもから大人まで多くの市民の皆様が、科学についての関心をより一層深められ、知的刺激に満ちた市民生活に繋がりますことを期待しております。

主催：特定非営利活動法人 natural science
共催：東北大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所 東北センター、東北大学多元物質科学研究所、仙台市教育委員会、仙台高等専門学校、東北工業大学、公益社団法人応用物理学会東北支部、一般社団法人日本物理学会東北支部、一般社団法人電子情報通信学会東北支部、公益社団法人日本金属学会東北支部、東北大学工学研究科・工学部創造工学センター、東北大学知の創出センター
協賛：株式会社ユーメディア、一般財団法人みやぎ産業科学振興基金、物質・デバイス領域共同研究拠点、人・環境と物質をつなぐイノベーション創出 ダイナミック・アライアンス、一般社団法人日本鉄鋼協会東北支部
後援：文部科学省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、東北経済産業局、一般社団法人東北経済連合会、公益財団法人東北活性化研究センター、国立研究開発法人理化学研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、仙台管区気象台、学都仙台コンソーシアム、東北学院大学、宮城大学、東北生活文化大学、一般社団法人みやぎ工業会、宮城県中小企業団体中央会、公益財団法人みやぎ産業振興機構、一般社団法人宮城県発明協会、仙台市 PTA 協議会、仙台商工会議所、仙台経済同友会、一般社団法人電気学会東北支部、一般社団法人情報処理学会東北支部、一般社団法人映像情報メディア学会東北支部、公益社団法人石油学会東北支部、一般社団法人日本光学会、公益社団法人日本技術士会東北支部、公益社団法人日本分光学会東北支部、公益社団法人 日本磁気学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本水産学会東北支部、一般社団法人日本エネルギー学会東北支部、一般社団法人照明学会東北支部、公益社団法人土木学会東北支部、一般社団法人日本建築学会東北支部、公益社団法人日本生物工学会、一般社団法人日本機械学会東北支部、公益社団法人日本化学会東北支部、公益社団法人日本建築家協会東北支部、公益社団法人高分子学会東北支部、公益社団法人計測自動制御学会東北支部、公益社団法人空気調和・衛生工学会東北支部、日刊工業新聞社東北・北海道総局、産経新聞社東北総局、読売新聞東北総局、毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、河北新報社、東北放送、仙台放送、TBC 東日本放送、NHK 仙台放送局、ミヤギテレビ、エフエム仙台
申込：サイエンスデイには、Web 事前申込制の「講座プログラム」（先着順／空きがある場合は当日券を会場にて発行します）と、申込不要の「体験ブース」の２種類があります。
「講座プログラム」の Web 事前申込は、『学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティ』Web（https://science-community.jp）システムにログインしてお申込みください（要会員登録）。
詳細：サイエンスデイの公式ホームページ（http://www.science-day.com）で詳細をご覧いただけます。お問合や申込等は Web フォームからお願いします。　サイエンスデイ　検索

このチラシは、学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティの趣旨に賛同する様々な協力団体からの支援により、宮

4

時間	講演会場1	講演会場2	講演会場3	講演会場4	個別相談
12:30～13:15	東北大学入試解説				
13:20～14:05	学生による東北大学紹介			※住居・奨学金等説明	個別相談（学部教員 学生）
14:20～14:50	理学部	文学部	医学部保健学科	※住居・奨学金等説明	
15:00～15:30	医学部医学科	法学部	教育学部	※住居・奨学金等説明	
15:40～16:10	工学部	経済学部	歯学部	※住居・奨学金等説明	
16:20～16:50	農学部	薬学部		※住居・奨学金等説明	

住所／東京都千代田区一ツ橋2-1-2
交通／東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A9出口、東京メトロ東西線「竹橋」1b出口から徒歩4分

対象：高校生・高卒生・保護者および高校教諭 等
場所：学術総合センター2階［一橋講堂・会議室］
プログラム：各学部講演、学生講演、個別相談ほか
主催：東北大学

東北大学入試センター
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内28
TEL：022-795-4802
FAX：022-795-4805
お申し込みは本学ウェブサイトから
東北大学入試センター　検索

TOHOKU UNIVERSITY

5

G2SD Graduate Program in Global Governance & Sustainable Development

第2回 グローバルガバナンスと持続可能な開発(G2SD)ワークショップ

リベラルな経済秩序の危機

和田洋典
青山学院大学 国際政治経済学部 准教授

総務省、在上海総領事館、一橋大学大学院法学研究科特任講師等を経て現職。LSE国際政治経済学修士、一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了(法学博士)。専門は国際政治経済学、比較政治経済学。

第二次世界大戦後以来、アメリカはGATT・ブレトン・ウッズ体制を設計、G7下の政策協調を主導するなど、自由主義的な経済秩序の構築と維持に大きな役割を果たしてきた。しかし、現トランプ政権下ではそのアメリカがむしろ自ら築き上げた秩序を否定し、損なうかのような姿勢を見せている。世界はこうした状況に如何に対処すべきなのか。一帯一路、AIIB、NDBなどを推進する中国に新秩序の構築を期待すべきなのか。或いはトランプ後を待つしかないのか。今講演では国際政治経済の歴史を振り返りながら現在の危機への対処について考えてみたい。

日時　2018年7月20日(金)16:00-17:30
場所　東北大学 川内北キャンパス 国際文化研究科 第1会議室(1階)
　　仙台市青葉区川内41(地下鉄東西線「川内」徒歩1分)
主催　東北大学大学院 国際文化研究科，東北大学災害科学・
　　安全学国際共同大学院プログラム
参加費　無料
定員　30名 (定員に達し次第、申し込みを締め切らせて頂きます)
申し込み http://intergreen.jp/g2sd/jp/events/

TOHOKU GSICS

問い合わせ 国際文化研究科 ワークショップ担当
(tohoku2018@yahoo.co.jp)

6 33 39 41

東北大学 災害科学国際研究所

災害科学国際研究所 IRIDeS International Research Institute of Disaster Science

IRIDeS 金曜フォーラム

平成 30 年度の開催予定

研究の連携・融合
研究活動の情報共有

第 53 回 5 月 25 日（金）
「災害研のビジョンに向けて」
第 54 回 6 月 22 日（金）
「宮城県沖地震から 40 年
岩手・宮城内陸地震から 10 年」

参加費、申し込みなしで
どなたでも
ご参加いただけます。

第 55 回 7 月 21 日（土）9:00 ～ 17:00　（開催時間が通常と異なります。）
「平成 29 年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会」

第 56 回 8 月 31 日（金）
「四川地震から 10 年」
第 57 回 9 月 28 日（金）
「ディータイムディスカッション
～学際的な災害研究の課題と展望～」
第 58 回 10 月 26 日（金）
「若手研究者が見据える災害科学研究」

第 59 回 11 月 30 日（金）
「北海道南西沖地震から 25 年、
日本海・離島の災害研究」
第 60 回 1 月 25 日（金）
「実務者と研究者の連携による
実践的な防災・復興」
第 61 回 2 月 22 日（金）
「ティータイムディスカッション
～研究部門交流発表会～」

【時間】16:30 ～
【会場】災害科学国際研究所
　　1 階 会議・セミナー室

詳細はウェブサイトをご覧ください。
http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html

<アクセス>
仙台市地下鉄東西線「青葉山」駅 南 1 出口
徒歩約 3 分。公共交通機関をご利用ください。

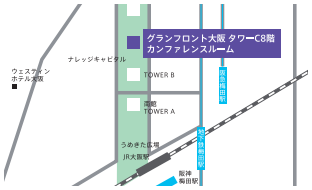
7

東北大学
筑波大学

進学説明会・相談会 in 大阪

7/21 SAT
12:30 ▸▸▸ 16:50

時間	講演会場1	講演会場2	講演会場3	講演会場4	個別相談
12:30～13:05	東北大学全体説明(入試解説)				
13:15～13:50	東北大学理学部	東北大学文学部	筑波大学全体説明	東北大学薬学部	
14:00～14:35	東北大学医学部医学科	東北大学教育学部	筑波大学情報学群	※東北大学 住居・奨学金等 説明	各大学・ 各学部の ブース
14:45～15:20	東北大学工学部	東北大学法学部	筑波大学(文系)		
15:30～16:05	東北大学農学部	東北大学経済学部	筑波大学(理系)		
16:15～16:50	学生による東北大学紹介				



住所／大阪市北区大深町3-1
交通／JR大阪駅中央北口から徒歩3分

対象：高校生・高卒生・保護者および高校教諭 等
場所：グランフロント大阪[タワーC8階 カンファレンスルーム]
プログラム：各大学講演、学生講演、個別相談ほか
主催：東北大学

東北大学入試センター
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内28
TEL：022-795-4802
FAX：022-795-4805
お申し込みは本学ウェブサイトから
東北大学入試センター 検索

TOHOKU

8

International Science & Technology Initiatives (MISTI)/MIT-Japan Program
Tohoku University Science Angels Collaborative STEAM※ Education Program

※ Science, Technology, Engineering, the Arts and Mathematics

MIT（マサチューセッツ工科大学）の学生と東北大学サイエンス・エンジェルによる科学体験プログラムに参加して、英語と日本語で科学技術について学ぼう！

MITの学生と東北大学サイエンス・エンジェルが共同で、コンピュータアルゴリズムに関するアクティビティを皆さんと行います。サポートがあるので、やる気があれば英語に自信がなくても大丈夫！多くの皆さんの参加をお待ちしております。
(MITの学生は日本での研修のために2年間、日本語の勉強を行っています)

日時 Date and Time　2018/07/21 (Sat.)　13:30-17:00

会場 Place　東北大学 生命科学研究科 講義室A/B（片平キャンパス）
Lecture room A/B at Life Sciences Project Research Laboratory (Katahira Campus)

アクセスマップ

対象 Applicants　小学校4年生～小学校6年生 （保護者同伴可）定員 40名
Girls & Boys from 10 to 12 years old, max. 40 people

申込 How to apply　右記参加登録フォームからの申込み、もしくは
「氏名」「学校」「学年」「メールアドレス」を明記のうえ
sa_office@tumug.tohoku.ac.jp まで
メールにてお申込みください（7月17日（火）締切）
※ 定員に達した場合、参加者の調整を行う可能性がありますので、締め切り後に可否を通知します。
(応募者多数の場合は、被災地域からの参加、または、女子児童・生徒を優先します。)

参加登録フォーム

お問い合わせ Contact
東北大学男女共同参画推進センター
TEL: 022-217-6092
Mail: sa_office@tumug.tohoku.ac.jp
Web: http://tumug.tohoku.ac.jp/

TOHOKU

主催：MISTI/MIT-Japan Program、東北大学男女共同参画推進センター

MISTI MIT JAPAN
TUMUG

9

宇宙ビジネスで起業している先輩から学ぼう！

SPACE TECH ナイト

東北大学から宇宙ビジネスに
チャレンジしている先輩起業家をお迎えします。
希望と勇気と情熱がもらえる凄い機会!!

登壇者

株式会社ispace
CTO
吉田 和哉 氏

PDエアロスペース株式会社
代表取締役
緒川 修治 氏

株式会社ALE
代表取締役
岡島 礼奈 氏

アジェンダ

18:00～18:10 オープニング（開場17:30）
18:10～18:40 株式会社ALE 代表取締役 岡島礼奈氏 登壇
18:40～19:10 PDエアロスペース株式会社 代表取締役 緒川修治氏 登壇
19:10～19:40 株式会社ispace CTO 吉田和哉氏 登壇
19:40～20:00 パネルトーク『宇宙ビジネスの未来と東北の若者へ伝えたいこと』
20:00～21:00 懇親会

開催日時

平成30年 7月25日 水
START ≫ 18:00 ★ END ≫ 21:00

開催場所

東北大学 片平キャンパス「知の館」
TOKYO ELECTRON House of Creativity

参加費

一般 ≫ 2,000円 ★ 学生 ≫ 無料

申込方法

セミナーへ参加をご希望の方は・・・
公式サイトより
お申し込みを
お願いします！
https://www.tusg.jp/spacetech

東北大学 TOHOKU UNIVERSITY EDGE-NEXT プログラム EARTH on EDGE
中小機構 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部
東北大学 スタートアップガレージ

10

東北大学金属材料研究所 第88回 夏期講習会

初代所長本多光太郎博士。東北帝国大学理科大学物理学科教授研究室にて（大正2年頃）／東北大学史料館蔵

材料研究の基礎から
最近の研究動向まで

実施テーマ

産学連携による価値の創造

7/26 木 [講義]　27 金 [実習]
会場：東北大学金属材料研究所（仙台市青葉区片平 2-1-1）

対象 研究者・技術者の方々を始めとする幅広い方々

夏期講習会では、材料研究に関する最近の研究動向を、講義で分かりやすく紹介するだけでなく、身近に体験できる実習も行います。また、企業の研究者・技術者と大学の学生・研究者の貴重な意見交換・交流の場としても活用いただいています。

受講料：7,０００円
お問い合わせ先：東北大学金属材料研究所夏期講習会事務局（総務課総務係）
TEL：022-215-2181　FAX：022-215-2184 E-mail：imr-som@imr.tohoku.ac.jp

実施詳細・申込方法は夏期講習会専用ＨＰをごらんください。 金研　夏期講習会 検索

11 34 37 40

Tohoku University Science Café 東北大学 サイエンスカフェ

サイエンスがもっと楽しくなるティータイム
科学者が、科学に関心のある方々と飲み物を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

知の匠と語り合う
贅沢な時間。

東北大学二〇一八年度 前期プログラム

4/27 金 第151回サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア 土砂災害入門 ～斜面はなぜ崩れるのか？～ 森口 周二 准教授［災害科学国際研究所］	5/25 金 第152回サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア 先生、それって量子の仕業ですか？ ～量子力学とコンピュータの出会い～ 大関 真之 准教授［情報科学研究科］	6/8 金 第52回リベラルアーツサロン 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア 信頼をめぐる謎 ―なぜ人は裏切られるかもしれないのに他人を信頼するのか？ 佐藤 嘉倫 教授［文学研究科］
6/29 金 第153回サイエンスカフェ ※開催場所にご注意ください。 場所：東北大学青葉山キャンパス 青葉山コモンズ１階 ラーニング・コモンズ 貝類にまつわる切実な話 ～海の有効利用と人工繁殖～ 尾定 誠 教授［農学研究科］	7/11 水 第154回サイエンスカフェ ※開催曜日にご注意ください。 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア 数学小噺 ～日常に数学を～ 正井 秀俊 助教［材料科学高等研究所］	7/27 金 第53回リベラルアーツサロン ※開催場所にご注意ください。 場所：東北大学片平キャンパス 片平北門会館２階 エスパス ワインの〈テロワール〉を歴史する ―近代フランスのワインづくり― 野村 啓介 准教授［国際文化研究科］
8/31 金 第155回サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア 見えるもの、見えないもの ～脳と視覚の不思議な関係～ 鈴木 匡子 教授［医学系研究科］	9/21 金 第156回サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア 数学はお医者さんになれるか？ ～がんのある治療法と数学の関わり～ 岡部 真也 准教授［理学研究科］	9/28 金 第54回リベラルアーツサロン 場所：せんだいメディアテーク１階 オープンスクエア イエ亡き時代の死者のゆくえ ―"死者の記憶"のメカニズム― 鈴木 岩弓 総長特命教授［教養教育院］

各回とも 18:00 ▼ 19:45

参加費無料 事前申し込みは不要です

サイエンスカフェ、リベラルアーツサロンは東北大学が主催する「学問をもっと身近に、もっと楽しくする」参加型のトークイベントです。

Tohoku University Liberal Art Salon 東北大学リベラルアーツサロン

Trivium & Quadrivium

文系らしく会話を楽しむサロン
文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に興じる場です。

※テーマ・講師等は予告なく変更となる場合があります。
※開催の様子をカメラ等で撮影し、動画や写真を広報等に使用する場合がありますのでご了承ください。

東北大学 総務企画部広報課社会連携推進室
022-217-5132 東北大学 サイエンスカフェ

12

仙台市天文台 × 東北大学大学院理学研究科公開サイエンス講座

第1回 火星ってどんなところ？
～人が住めるか考えよう～

展示や工作を通して、火星探査について体験しよう！

2018 7/28（土） 12:00-18:30

講師 東北大学大学院理学研究科 地球物理学専攻・地学専攻のみなさん

?地球物理学専攻・地学専攻とは?
＊太陽惑星空間系領域（地球物理学専攻C領域）では、衛星・地上観測、数値シミュレーション等により、太陽・地球・惑星の変動や進化を研究しています。
＊初期太陽系進化学研究分野（地学専攻）では、隕石や探査機が持ち帰った小惑星サンプルを研究室で分析することで、私たちの太陽系がどうやって形成されたのか調べています。

工作コーナー
定員：各回15名（先着順）
各回開始15分前から、会場前にて受付
＊ペーパークラフト ①12:00- ②14:00- ③16:00-
＊折り紙 ①13:00- ②15:00- ③17:00-
（各回 約1時間）
※その他ブースは終日開催

参加無料

会場 仙台市天文台 加藤・小坂ホール
対象 小学校中学年以上 ※工作のみどなたでも可。（小学校３年生以下は保護者同伴）
主催 仙台市天文台 東北大学大学院理学研究科
備考 事前の申込は不要です。当日直接会場へお越しください。
お問合せ 〒989-3123 仙台市青葉区錦ケ丘9丁目29-32 TEL 022-391-1300 FAX 022-391-1301 URL http://www.sendai-astro.jp
仙台市天文台

13

南極で暮らしてみたら！どうなるの？

たまきさんサロン サロン講座

講師：東北大学大学院環境科学研究科
土屋　範芳　教授

南極の氷にさわることもできるよ！

日時◆7月28日（土）13：30〜15：30
申込み締切：7月18日（水）

定員◆小学生以上の親子50組　※抽選

会場◆東北大学青葉山新キャンパス
環境科学研究科棟　大講義室
（仙台市青葉区荒巻字青葉468-1　東北大学大学院環境科学研究科棟2階）
※たまきさんサロンと同じ建物です。

「南極」はマイナス40度にもなる極寒の地です。南極での食事やごみはどうしているのでしょうか。実際に南極に滞在した経験を持つ土屋先生に南極の暮らしを教わりながら環境問題について考えてみましょう。

写真：国立極地研究所　提供

お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXに必要事項（講座名・参加者氏名・年齢・住所・電話番号）をご記入の上、お申し込みください。

※抽選後、当選者にのみご連絡いたします。

サロン講座は毎月開催中です！詳しくはホームページをご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先　たまきさんサロン

〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
東北大学青葉山新キャンパス内　東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階

平　日：10:00-20:30　土日祝：10:00-17:00
休館日：月曜（月曜が休日の場合は、その翌日）
祝日の翌日、年末年始
臨時休館日：8月26日（日）

TEL　022-214-1233
FAX　022-393-5038
メール　tamaki3salon@city.sendai.jp
ホームページ　https://www.tamaki3.jp

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます

地下鉄東西線「青葉山駅」南1出口より右手（農学部方面）に徒歩3分

14

岩谷時子が紡ぎ、越路吹雪が人の心に届けた名曲。いま玉三郎が命を吹き込む。

越路吹雪を歌う「愛の讃歌」
坂東玉三郎

人間国宝、紫綬褒章受章、
フランス芸術文化勲章、コマンドゥール受章。
歌舞伎界が誇る当代一の女形、
五代目坂東玉三郎。

真琴つばさ

姿月あさと

〈予定曲〉構成・演出：小林香　音楽監督：三枝伸太郎
「枯葉」　「愛の讃歌」
「水に流して」「バラ色の人生」

TOHOKU UNIVERSITY KAWAUCHI HAGI HALL
THE FOUR SEASONS PROGRAM 2018-2019
東北大学　川内萩ホール
フォーシーズンズ プログラム 2018-2019 vol.2

2018 7.28［土］17:00開演（16:30開場）
東北大学百周年記念会館
川内萩ホール
仙台市地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩5分

入場料　S席¥9,500／A席¥9,000／学生席（大学生以下）¥4,000（税込）
※学生席は当日チケットセンターのみ扱い。電話申込後、当日窓口で代金と引換にチケットをお渡しします。
（チケット1枚ごとに学生証をご提示ください）
チケット一般発売日：2018年4月13日（金）※未就学児の入場はお断りします。

プレイガイド
○河北チケットセンター　022-211-1189（平日10:00〜14:00）
○藤崎　○仙台三越
○ローソンチケット　0570-084-002（Lコード:22361）
○チケットぴあ　0570-02-9999（Pコード:110-058）
○イープラス　http://eplus.jp　○TBCホームページ

お問合せ　河北新報社事業部　022-211-1332（平日10:00〜17:00）
TBC事業部　022-714-1022（平日9:30〜17:30）

主催／東北大学　河北新報社　TBC東北放送
協賛：BVLGARI　制作：キョードー東京　協力：松竹エンタテインメント／岩谷時子音楽文化振興財団／株式会社内藤音楽事務所／ユニバーサルミュージック／トップシーン／ジェイ・ツー

15

Genome Editing

Special Lecture on the 5th Anniversary of the Tohoku Forum for Creativity

Invited Speakers

Jennifer A. Doudna
University of California, Howard Hughes Medical Institute

"CRISPR Systems: Biology and Applications of Gene Editing"

Dr. Doudna, a UC Berkeley professor of molecular and cell biology and of chemistry and a Howard Hughes Medical Institute investigator, combines biochemistry and structural biology to understand the function of catalytic and other non-protein-coding RNAs, or ribonucleic acids. She has shown how these molecules carry out complex activities in cells and are uniquely capable of encoding and controlling the expression of genetic information.
Ongoing projects are focused on delivery of Cas9 protein-RNA complexes into specific tissues, as well as discovery of the mechanisms of target search and binding in live cells. We are also working on other aspects of CRISPR biology, including the pathway for acquisition of new sequences into CRISPR loci, and the structures and mechanisms of other CRISPR targeting complexes, including the RNA-targeting Cmr and Csm complexes.

Yoshizumi Ishino
Kyushu University

"Encounter with a mysterious repeated DNA sequence in 1986"

Mikiko Shiomi
University of Tokyo

"piRNA biogenesis in Drosophila"

Asako Sugimoto
Tohoku University

"Revisiting the "multi-tubulin hypothesis" using CRISPR/Cas9 genome editing"

Masanobu Morita
Tohoku University

"CRISPR/Cas system reveals novel moonlight functions of mitochondrial proteins"

Sun. 29 July, 2018 13:00-17:30

Venue: Tohoku University Centennial Hall (Kawauchi Hagi Hall)
Tohoku University, Kawauchi Campus | 40 Kawauchi, Aoba-ku, Sendai, Miyagi, Japan 980-8576

■ Hosted by: Tohoku Forum for Creativity, Tohoku University
■ Supported by: United Centers for Advanced Research and Translational Medicine (ART), Tohoku University Graduate School of Medicine, Tohoku Medical Society, Tokyo Electron Limited

More details on
http://www.tfc.tohoku.ac.jp/5th-anniv/doudna/

Call for poster presentation
See the website

16

平成30年
7月29日（日）
13：30〜16：45（13:00 開場）

会場
東北大学川内南キャンパス
文科系総合講義棟2階 法学部第1講義室
（地下鉄東西線川内駅「南2出口」より徒歩7分 ※川内キャンパス構内に接続しています）

プログラム
13：30　開会挨拶
開催校挨拶
大野英男（東北大学総長）
日本学術会議東北地区会議代表幹事挨拶
厨川常元（東北地区会議代表幹事、東北大学大学院医工学研究科研究科長）
日本学術会議第一部部長挨拶
佐藤岩夫（日本学術会議第一部部長、東京大学社会科学研究所所長）

14：00　報告1
「ひとつの復興、いくつもの復興――社会学からのアジェンダ設定に向けて」
吉原直樹（日本学術会議連携会員、横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授）

14：30　報告2
「『ふるさとの歴史』を救う意味―心理社会的支援としての歴史資料保全の可能性―」
佐藤大介（東北大学災害科学国際研究所准教授）

15：00　報告3
「復旧・復興のプロセスから見た今後の課題ー現場の視点から」
奥山恵美子（前仙台市長）

15：45　総合討論
【司　会】佐藤嘉倫（日本学術会議第一部会員、東北大学大学院文学研究科副研究科長）
【討論者】吉原直樹、佐藤大介、奥山恵美子、町村敬志（日本学術会議第一部幹事、一橋大学大学院社会学研究科教授）、島田明夫（東北大学公共政策大学院・法学研究科・災害科学国際研究所教授）

16：45　閉会挨拶
三成美保（日本学術会議副会長・第一部会員、奈良女子大学副学長）

申込フォーム

東日本大震災が発生してから七年が経過しました。その間、日本学術会議は復興・「復旧のための提言や報告を行ってきました。「社会学の果たすべき役割」を取りまとめた吉原直樹氏、被災地の大学である東北大学で歴史資料保存の持つ社会的意義を探究している佐藤大介氏、奥山恵美子氏を報告者としてお迎えし、日本学術会議、被災地の研究者コミュニティ、被災地自治体の有機的な連携の可能性を探ります。

○主催：日本学術会議第一部｜東北地区会議｜国立大学法人東北大学
○共催：文学研究科｜法学研究科｜東北アジア研究センター｜災害科学国際研究所｜東北大学「社会にインパクトある研究」人類社会の将来のための新たな理念の法学・政治学創定立」
○後援：大学共同利用機関法人　人間文化研究機構
○問合せ：東北大学研究推進部研究推進課 TEL.022-217-4840 kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

日本学術会議
第一部夏季部会
公開シンポジウム

東日本大震災後の10年を見据えて

入場無料
参加申込：当日受付も可能ですが、参加人数把握のため URL または QRコードより事前申込をお願いします。
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/gakujyutsukaigi/form1.html

17

第3回 FRIS/DIARE

JOINT WORKSHOP

7.30 mon.

【時間】 10:00-19:30
【会場】 東北大学
片平さくらホール

主催：学際科学フロンティア研究所
学際高等研究教育院
問合せ先：学際高等研究教育院 総合戦略研究教育企画室
メールアドレス：senryaku@liare.tohoku.ac.jp
ホームページ：http://www.liare.tohoku.ac.jp/edsection/index.html

学際高等研究教育院
東北大学 学際科学フロンティア研究所

学際科学フロンティア研究所と学際高等研究教育院が共同で定例開催している「全領域合同研究交流会」では、若手研究者と教育院生が分野・領域を問わず一堂に会し、交流と創造を目的に活発な議論を行っています。本特別企画では、通常より大幅に多い参加人数と発表数を設定し、参加者に東北大で現在行われている様々な学際研究を一日で知っていただき、それらに携わる多くの研究者と交流していただくことを目的としています。どなたの参加も歓迎です。是非お気軽にご参加ください。

プログラム

10:00-10:10 開会挨拶
10:10-11:10 ショートプレゼンテーション 1
11:10-12:10 ポスターセッション 1
－休憩－
13:30-14:30 ショートプレゼンテーション 2
14:30-15:30 ポスターセッション 2
15:40-16:30 学際研・教育院 OB/OG 招待講演 1
佐藤 佑介【JSPS SPD（東京工業大学）】
齊藤 望【東北大学大学院薬学研究科助教】
16:40-17:30 学際研・教育院 OB/OG 招待講演 2
小川由希子【物質・材料研究機構研究員】
古瀬 祐気【京都大学・ウイルス・再生医科学研究所助教】
18:00-19:30 懇親会（申込締切：7月23日）

ポスター発表者：学際科学フロンティア研究所教員、学際高等研究教育院生 ほか

詳細については、「全領域合同研究交流会」HP をご確認ください。
http://www.iris.tohoku.ac.jp/feature/whiele_area_info/

18

2018 OPEN CAMPUS

東北大学

7/31 TUE・8/1 WED

オープンキャンパス

TOHOKU UNIVERSITY

[川内キャンパス]文学部・教育学部・法学部・経済学部・全学共同企画 サークル紹介
[青葉山キャンパス]理学部・薬学部・工学部・農学部
[星陵キャンパス]医学部・歯学部
東北大学入試センター 〒980-8576 仙台市青葉区川内28
TEL：022-795-4802 FAX：022-795-4805

東北大学 オープンキャンパス 検索

19

日本学術会議第三部、東北地区会議、国立大学法人東北大学 共同主催

AIとIoTが拓く未来の暮らし

― 情報化社会の光と影

日時 平成30年 8/2(木) 13:00-17:40
場所 東北大学 青葉山東キャンパス 工学部中央棟二階 大講義室

政府科学技術政策であるSociety 5.0で実現を目指す社会では、AI（人工知能）とIoT（Internet of Things）により、必要な情報が必要な時に提供されるようになり、少子高齢化、地方の過疎化、貧富の格差などの課題が克服されると宣言されています。情報化社会の光に関心が集中する一方、AIやIoTによる働き方への影響やセキュリティなどの影も指摘する声もあります。本シンポジウムでは、AIとIoTに代表される情報技術による社会の変革の見通しを論じ、未来社会構築における学術の貢献について議論します。

次第（予定）

主催者挨拶
13:00-13:10 開会挨拶 大野 英男（日本学術会議第三部 会員・部長、東北大学総長） 東北地区会議 代表幹事挨拶 嗣川 常元（日本学術会議第三部会員・東北地区会議代表幹事、東北大学大学院医工学研究科教授・研究科長）

講演
13:10- 「深層機械学習とその意味するもの」 丸山 宏（Preferred Networks社 PFNフェロー）
14:00- 「AIから量子コンピュータまで 先進技術による社会の変革」 久世 和資（日本アイ・ビー・エム株式会社最高技術責任者）
15:10- 「AI/IoT時代の学校教育のあり方」 堀田 龍也（東北大学大学院情報科学研究科教授）
15:40- 「東北メディカル・メガバンク計画の目標と進捗状況―世界最先端のバイオバンクの構築を目指して」 山本 雅之（日本学術会議連携会員、東北大学メディカル・メガバンク機構長）

総合討論
16:30- 司会 徳山 豪（日本学術会議第三部会員、東北大学大学院情報科学研究科教授）
討論者 山極 壽一（日本学術会議会員、京都大学総長）、土井 美和子（日本学術会議連携会員、国立研究開発法人情報通信研究機構監事、奈良先端科学技術大学院大学理事）、丸山 宏、久世 和資、堀田 龍也、山本 雅之

閉会挨拶
17:30-17:40 山極 壽一

▸仙台市地下鉄東西線
「八木山動物公園」行きに乗車、「青葉山」駅で下車（乗車時間9分、料金250円）、徒歩約10分。
▸仙台市営バス
青葉山キャンパス経由の路線は【10系統「青葉台」～「八木山動物公園」区間】のみとなりますので、仙台駅よりお越しの方は仙台市地下鉄東西線をご利用ください。

駐車場のご用意ができませんので、自家用車でのご来場をご遠慮願います。

参加申込方法 当日参加も可能ですが、参加人数把握のため、下記URL又はQRコードより事前申込をお願いします。
※ 満席の場合は、入場をお断りする事があります。
URL: http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/gakujyutsukaigi/form3.html
お問合せ先 東北大学研究推進課 TEL: 022-217-4840 E-mail: kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

入場無料 どなたでもご参加できます

後援：一般社団法人情報処理学会 一般社団法人電子情報通信学会 国立研究開発法人情報通信研究機構
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所、公益財団法人日本学術協力財団、東北大学・飛翔型「科学者の卵育成講座」

20

東北大学工学研究科・工学部 サイエンスキャンパス 平成30年度教育セミナー

東北大学サイエンスキャンパスでは、小・中・高等学校の教職員の皆様にご参加をいただき、その時々の教育課題や先端的研究について理解を深めていただく機会である教育セミナーを本年度も開催いたします。今年の講演・実技内容は、「先生のための「はじめてのプログラミング」～なにからどうやる？～」です。2020年度からのプログラミング教育の導入に際し、先生方がプログラミング教育に対して抱いている不安を解消し、安心して取り組んでいただくために、小学校段階におけるプログラミング教育についての基本的な考え方などをより具体的にかつ分かりやすくお話していただきます。実技は2種類のプログラミング言語『Scratch』と『micro:bit』を体験し、授業で具体的に利用するイメージをつかむことをねらいとして実施します。

日時	2018年8月2日（木） 13:30～16:30
場所	東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパスホール 東北大学青葉山キャンパス内 管理棟1階（仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-04）
講演	『先生のための「はじめてのプログラミング」 ～なにからどうやる？～』
実技	テーマ『プログラミングの実際』 Scratch, micro:bit
講師	宮城教育大学技術教育講座 准教授 安藤明伸 氏

対象・人数：小中高等学校教職員50名（先着順）
申込み方法：FAXまたはHPのメールフォームより受け付けます。
申込み〆切：7月20日（金）
FAX 022-795-7041
HP https://www.ip.eng.tohoku.ac.jp/campus/seminar/
セミナーの詳細及びFAX用紙はHPからご覧ください

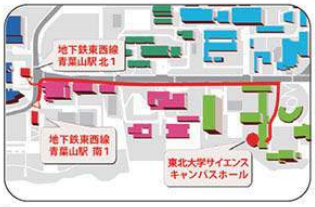
主催：東北大学工学研究科・工学部 創造工学センター
東北大学工学研究科・工学部 工学教育院
後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
協力：特定非営利活動法人 natural science

21

東北大学サイエンスキャンパス体験型科学教室

音の原理やスピーカーの仕組みをクイズ、実験などを通して楽しく学んだ後に、
実際に紙製のスピーカー作りに挑戦していただきます。
自分で作ったスピーカーから音が出た時の感動を、あなたも味わってみましょう。

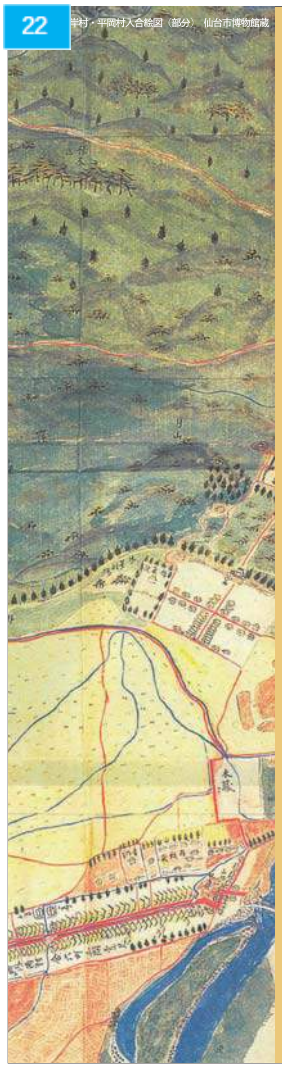
日　時：　平成３０年８月４日（土）① １０：００ ～ １２：００
② １３：３０ ～ １５：３０
会　場：　東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパスホール
仙台市青葉区荒巻字青葉６－６－０４
募　集：　小学４年生～６年生　各回２４名
参加費：　無料（傷害保険は大学で加入済み）
持ち物：　筆記用具、飲み物
アクセス：　地下鉄東西線「青葉山駅」徒歩７分
申込み：　７月４日（水）～７月２２日（日）
https://science-community.jp/
問い合わせ：　電話　022(795) 5047
mail tsc@grp.tohoku.ac.jp
備　考：　定員を超えた場合は抽選になります。



※東北大学サイエンスキャンパスは東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパスの略称です。

主催：東北大学工学研究科・工学部 創造工学センター
東北大学工学研究科・工学部 工学教育院
後援：宮城県教育委員会　仙台市教育委員会
協力：特定非営利活動法人 natural science

22



青葉山・八木山フットパス
平成30年度 第1回フィールドワーク

SHISHIYOKEDOTEGOE

鹿除土手越

2018.8.4 Sat 10:00-16:00

事前申込制　参加費 500円（保険代・資料代含む）

レクチャー｜場所：八木山市民センター第二研修室

10:00－10:10　開会・趣旨説明

10:10－11:00　藩政時代の御城林とその周辺の村について（仮）
籠橋俊光先生（東北大学大学院文学研究科准教授）

フィールドワーク｜11:00 八木山市民センター発 ⇨ 16:00 長町駅解散

経由地：恐竜山→天沼（昼食 12:30~13:30）→三神峯公園→木流し堀

江戸時代の村絵図に描かれた「御城林」から「鹿除土手」を越えて長町まで歩きます。

注意事項等

・参加希望の方は、**8月2日（木）**までに問い合わせ先までお申し込みください。
・どなたでも参加できます。歩きやすい服装・靴でご参加ください。
・昼食は持参またはフィールドワーク中にご購入ください。
・雨天の場合も開催致します。長靴等、雨具の用意をお願いいたします。

問い合わせ先

青葉山・八木山フットパスの会事務局（担当：内山）
TEL: 070-5091-4896　E-mail: uchiyamatakahiro@ hotmail.com

青葉山・八木山フットパスの会 ブログ
http://footpath980.blog.fc2.com/

主催：青葉山・八木山フットパスの会　後援：八木山市民センター／片平市民センター
今回のフィールドワークは、平成30年度仙台市青葉区まちづくり活動助成事業の助成を受けて実施するものです。

23

たまきさんサロン サロン講座

ドロをリサイクルして、お花を育てよう！

■開催日時
8月4日（土）13時30分～15時

■講師
東北大学大学院環境科学研究科　高橋弘　教授

■講座概要
浄水場で水をろ過した際に発生する「泥土」を「園芸用の土」にリサイクルする方法を教わります。実際に土を再生させた後に、お花を植えてお持ち帰りいただきます。

■募集人数／対象
小学生以上の親子15組　※抽選（当選者にのみご連絡）

■申込締切
7月24日（火）

■会場
たまきさんサロン（東北大学青葉山新キャンパス環境科学研究科本館）

■お申し込み方法
メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください
必要事項：講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号

■問い合わせ・申し込み先
せんだい環境学習館たまきさんサロン
〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
メール：tamaki3salon@city.sendai.jp
電話　022-214-1233　FAX　022-393-5038

24

TOHOKU UNIVERSITY

指定国立大学法人

東北大学 進学説明会・相談会

工学部入試広報企画室 主催

杜の都・仙台から福岡に初上陸!

2018年 8月5日(日) 12:50から (12:00開場)

アクロス福岡 6階会議室

日本を研究教育を牽引する
10の学部について紹介・相談を受付
文学部, 法学部, 経済学部, 教育学部
医学部医学科/保健学科, 歯学部, 薬学部
理学部, 工学部, 農学部
下線色付の学部は、予約受付の講座を実施します。

特色ある各学部のAO入試
経済学部・理系入試など
詳しく解説・紹介

福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号
西鉄福岡天神駅から徒歩10分
地下鉄空港線天神駅16番出口から徒歩5分
地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩7分

事前申込はこちら
https://goo.gl/RAJkMc
#申込された方にはもれなく東北大オリジナルグッズをプレゼント

当日プログラム（予定）

時間	会場1(606) 講演	会場2(607) 講演	会場3(608) 相談コーナー
12:50~13:30	全体説明	全体説明（中継）	学部別相談 生活支援（寮・奨学金） 留学相談
13:40~14:10	工学部	農学部	
14:20~14:50	経済学部	理学部	
15:00~15:30	工学部	生活支援	
15:40~16:20	全体説明	全体説明（中継）	

お問い合わせ:東北大学工学部入試広報企画室 eng-ad@grp.tohoku.ac.jp

25

東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス 2018

ファクトリーツアー in 夏休み

主催　東北大学大学院工学研究科・工学部
後援　宮城県教育委員会　仙台市教育委員会
協力　特定非営利活動法人 natural science

○ 8月7日（火）

仙台駅東口送迎バス駐車場集合・出発 (8：30) ⇒ 航空自衛隊松島基地 (8：40) ⇒ (9：50)(11：40) 東松島市ひと・まち交流館 (11：50) (12：40)
⇒ ヤマニシ本社工場（造船所） (13：00) ⇒ 白謙蒲鉾店門脇工場 (14：30) ⇒ (14：45)(15：45) 仙台駅東口送迎バス駐車場解散 (16：40)

○集合時間・場所　午前8時30分までに仙台駅東口送迎バス駐車場に集合、受付を済ませます。
緊急連絡時の担当者電話番号　022(795)5047

○訪問先工場説明

■航空自衛隊松島基地
所在地　宮城県東松島市矢本字板取85
見学内容　航空自衛隊の存在を多くの人に知ってもらうために華麗なアクロバット飛行を披露するブルーインパルスが所属する基地として有名な同基地、東北地方の空の防災拠点としての機能をもって第4航空団の第11、第21飛行隊、松島救難隊、他で組織されています。平成23年の東日本大震災時に津波により失われた基地機能も格納庫のかさ上げ、基地周囲の防潮堤の整備等で完全に復旧し、震災以来初めてとなる公開の航空祭が昨年実施されました。展示機や航空機等の見学、関連施設の見学を行います。

■株式会社ヤマニシ本社工場（造船所）
所在地　宮城県石巻市西浜町1-2
見学内容　1920年の創業から地元石巻で多数の漁船を建造していた同社、1975年から貨物船、1980年代からはフェリーやばら積み貨物船などの大型の船舶を建造しています。先の震災では高さ5mの津波に襲われ、造船施設や進水を目前にした船などが壊滅する大きな被害を受けました。その後の復旧と改修により再建を果たして多くの大型船を建造している広大な造船所を見学します。運よく満潮時間と重なれば、晴れの進水式の様子を見学できるかもしれません。

■株式会社白謙蒲鉾店門脇工場
所在地　宮城県石巻市門脇字明神31-1
見学内容　1時間に96回も新鮮な空気を取り入れる換気設備をはじめ、温度・湿度のコントロール設備も万全。高度にクリーンな環境下で笹かまぼこや揚げかまぼこを生産する同社の基幹工場です。その様子を専用コースから見学させていただき、さらにかまぼこの歴史や原料、食品生産の安心・安全への取組み等について話を伺います。石巻市の水産業や水産加工業の現状についても伺います。

■蔵しっくパーク「東松島市ひと・まち交流館」（昼食）
所在地　宮城県東松島市矢本字北浦25
関連内容　由緒ある蔵元の邸宅の価値をそのままに、市民の文化交流の場として日常的に利用されている施設です。日本庭園に面した広いお座敷をお借りしてお弁当タイムとします。

○持ち物　帽子、上靴、筆記用具、お弁当、水筒、等
○問合せ先　022(795)5047

東北大学大学院工学研究科・工学部
創造工学センター・工学教育院

事務局　電話　022(795)5047
mail　tsc@grp.tohoku.ac.jp

26

日本学術会議　市民公開シンポジウム

Down to Earth

大地に根ざす植物の生存戦略とその応用

私たちの生存を支える食糧や森林資源の基になるのは植物が太陽光と水から作り出すエネルギーです。そして、植物の成長を支えるのが土壌です。土壌と植物の成長との密接な関係、その農林業生産への応用について、現在の課題や今後の展望も含めて考えてみます。

参加費無料
事前登録不要

平成30年8月10日金　13:30～17:00　開場13:00

主　催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会
共　催：東北大学大学院農学研究科、東北大学大学院生命科学研究科、日本学術会議東北地区会議
後　援：日本農学アカデミー

会場　東北大学青葉山コモンズ大講義室
地下鉄東西線「青葉山駅」下車。南1出口より南へ進み、通りに出たら右折。徒歩約5分

お問い合わせ　東北大学生命科学研究科広報室
TEL 022-217-6193　FAX 022-217-5704
メール: lifsci-pr@grp.tohoku.ac.jp

プログラム

13:30 開会挨拶 牧野 周（東北大学農学研究科）
13:40 はじめに 南條正巳（東北大学名誉教授）
13:50 AM 菌、土、植物のコミュニュケーション 経塚淳子（東北大学生命科学研究科）
14:20 森林土壌の性質と樹木の成長 丹下 健（東京大学農学生命科学研究科）
14:50 有機農業の植物病害抑制機能とその利用 安藤杉尋・高橋英樹（東北大学農学研究科）
15:20 ー休 憩ー
15:40 野菜・きのこの栽培・加工法とおいしさ・栄養価・機能性 熊谷日登美（日本大学生物資源科学部）
16:10 農業環境政策の成り立ちと農家の経済 石井圭一（東北大学農学研究科）
16:40 おわりに 大杉 立（東京農業大学）

司会：澁澤 栄（東京農工大学農学研究院）

27

ぶらりがく

夏休み特別企画

ぶらりがく for ハイスクール

高校生のみなさん、夏休みは
東北大学理学部に来てみませんか？
通常のオープンキャンパスとは
違った角度で大学を知る良い機会です。
ご希望の方には先着申込みで
研究室も見学できます。
お早めにお申込みください！

2018
8/11 Sat.
10:00-15:00
理学研究科合同C棟2階
青葉サイエンスホール

生物を制御する有機化合物の化学
化学系（化学科・化学専攻）教授
上田 実

生命の起源はどこまでわかったのか？
地球科学系（地球惑星物質科学科・地学専攻）准教授
古川 善博

超巨大ブラックホールの謎に挑む
物理系（宇宙地球物理学科・天文学専攻）教授
秋山 正幸

高校生対象（中学生も参加可能）
参加費無料／先着100名（事前申込制）

詳細は裏面をごらんください

28

東北大学大学院医工学研究科主催 平成30年度 サイエンス・リーダーズ・キャンプ
医工学の最前線に触れる ～工学と医学の融合研究と生命科学を体験～

主催：国立大学法人 東北大学 大学院医工学研究科
共催：特定非営利活動法人 REDEEM
後援（予定）：国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）
東北工学教育協会

対象者：高等学校・中等教育学校 理科（全科目）の教員

研修期間：2018年8月20日（月）11：00～8月22日（水）15：00　2泊3日

我が国唯一の医工連携大学院における医療工学人材育成手法と実習専用設備、東北大学 REDEEM プロジェクトの社会人再教育の実践経験を活かした2泊3日の研修を8月に開催します。試験管内での転写・翻訳反応により得られるタンパク質の分析や自分達で組み立てた蛍光顕微鏡を用いる細胞の観察などの実習により、高校理科の新課程で大きく取りあげられている「生命科学」の面白さを体験し、スポーツ医学や感覚代行など最先端の「医工学」の研究・技術に触れる講義、工学系の研究室訪問、手術室や超解像顕微鏡などの施設見学を通じて、境界領域・複合領域への学問の進展を知ることにより、科目にとらわれない理科教育の重要性と理系進路の多様性を知り、コーチングの手法も用いた次世代の研究・開発人材育成法を学びます。さらに、女子生徒の理工系進路選択支援についての意識も啓発するプログラムです。

この研修で得た知識・経験を教育現場での授業・課題研究・部活動の指導や進路指導に活かし、地域にも還元して理数教育の中核となっていただけるよう、相談窓口の開設、ニュースレターの定期配信による情報提供などの継続的なサポートを行います。

会 場

主会場：東北大学 星陵キャンパス（仙台市青葉区星陵町2-1）
医工学研究科 医工学実験棟
http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/seiryo/

主会場へのアクセス
仙台市営バス：仙台駅前バスプール乗車・厚生病院前下車
仙台市営地下鉄：南北線 北四番丁駅から 徒歩約15分

副会場：東北大学 青葉山東キャンパス
（仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6）

募集人数

20名

プログラムのねらい

(1) 東北大学工学部・医学部で医工連携研究・教育を推進する教授陣による医工学の最前線、学際的な研究、女性研究者育成支援に関する講義から、高等学校における理数教育の重要性を再認識し、コーチング実習を通して次世代の研究・開発を担う生徒に対する指導力の向上を目指す。

(2) コムギ胚芽抽出液を用いた無細胞転写・翻訳系でのタンパク質合成とその分析・蛍光顕微鏡の組立・細胞小器官の蛍光観察などの実験・実習を通じて、高等学校理科の新課程でさらに比率を増した 核酸・タンパク質・細胞について実感し、生命科学への理解を深める。

(3) 工学系の研究室、最先端の機器室や手術室を訪問・見学し、世界的に活躍している研究者と交流することにより、科学技術の進展や境界領域への研究の拡大を知り、理系進学時のキャリアの多様性についても学ぶ。

研修スケジュール

8/20（月）
開講式・受講ガイダンス
講義1：スポーツの科学
実習1：基本操作練習・mRNA 合成
コーチング実習「サイエンスコーチへの期待」
手術室見学「医療機器の実物に触れる」
実習2：タンパク質合成
受講者・講師・研究者交流会

8/21（火）
実習3：蛍光タンパク質の観察
基調講演「医工連携の歩みと医療機器開発の現状」
東北大学サイエンスキャンパスホール見学
青葉山キャンパス（工学系）研究室訪問
共通機器室見学「超解像顕微鏡の世界」
実習4：蛍光顕微鏡を組み立てて光る細胞を観察
講義2：最先端テクノロジで感覚を代行する・感覚を拡張する

8/22（水）
実習5：タンパク質の電気泳動
講義3：理工系女性研究者育成支援の取り組み
実習6：タンパク質の検出
グループ討論「学習指導と人材育成」
閉講式・研修修了証書授与

プログラムの関連 Web サイト

東北大学大学院医工学研究科　http://www.bme.tohoku.ac.jp/
東北大学 REDEEM プロジェクト　http://www.redeem.jp/
東北大学 医工学 サイエンス・リーダーズ・キャンプ　http://www.redeem.jp/slc/

29

東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス 2018
ファクトリーツアー in 夏休み

主催　東北大学大学院工学研究科・工学部
後援　宮城県教育委員会　仙台市教育委員会
協力　特定非営利活動法人 natural science

○　8月22日（水）

七十七銀行本店前集合・出発 ⇒ 東北セキスイハイム工業(株) ⇒ 亘理町悠里館(昼食)
(8：50)　(9：00)　(9：50)　(11：30)　(11：50)(12：50)

⇒ 舞台アグリイノベーション(株) ⇒ (株)佐藤製線所 ⇒ 七十七銀行本店前解散
(13：00)　(14：20)　(14：30)(15：50)　(16：40)

○集合時間・場所　午前8時50分までに七十七銀行本店前(青葉通側)に集合、受付を済ませます。
緊急連絡時の担当者電話番号　022(795)5047

○訪問先工場説明

■東北セキスイハイム工業株式会社亘理工場
所在地　宮城県亘理郡亘理町逢隈田沢字塘の越 55
見学内容　１９７６年に創業以来４０年以上にわたり東北・新潟エリアに高品質・高機能の住宅を供給してきた工場です。その数は年間１２００棟に上ります。工場で住宅を作ることは、厳重な品質管理の下コンピュータ制御の大型機械の導入により、設計通りの住宅を作ることができます。鉄骨系住宅生産ラインを見学させていただき、住宅の各ユニットが出来上がっていく様子を見てみましょう。また生産過程で出る廃棄物を１００%資源化している「ゼロエミッション」の仕組みについても学びましょう。

■舞台アグリイノベーション株式会社亘理工場
所在地　宮城県亘理郡亘理町逢隈高屋字堂田 128-3
見学内容　お米は通常5kgや１０kgの袋詰めで販売されています。核家族化や個食化などでお米の消費形態が変化する中、2合(３００g)や3合(４５０g)入りの小袋パックを単位として商品化した同社の精米工場を見学します。厳選された品質の銘柄米を、玄米の保管、精米、梱包まですべて低温製法で行う最新鋭の精米工場です。コンピュータが自動で入出庫管理を行う 42,000ｔの収容能力を持つ低温自動倉庫や大型の精米設備、袋詰め・梱包の設備等を見学してお米の新しい流通の仕組みについて学びましょう。

■株式会社佐藤製線所本社工場
所在地　宮城県亘理郡亘理町字江下 111
見学内容　住宅のコンクリート基礎に入れる基礎鉄筋、鉄筋コンクリート造りビルの梁や柱の鉄筋を補強する帯筋（せん断補強筋）の製造の様子や、線材(コイル状の材料)をダイスという穴を繰り返し通して引き抜きながら、徐々に細くする伸線という技術で鉄線が作られ巻き取られていく様子などを見学します。こうした鉄線製造に加え、鉄線より製造される丸くぎやなまし鉄線、溶接金網、電柱・ヒューム管などのコンクリート製品には欠かせない鉄線、山間部の道路脇にイノシシの侵入を防ぐ方法として設置され効果を上げているイノシシ柵などを製造する仕組みについて学びましょう。

■亘理町悠里館
所在地　宮城県亘理郡亘理町字西郷 140
見学内容　ＪＲ常磐線亘理駅に隣接するお城のような建物、亘理伊達家の資料などを展示する亘理町立郷土資料館や亘理町立図書館が入る社会教育施設です。天守閣を装う５階展望ホールからは亘理町内が一望でき、東は太平洋、西は蔵王山を望むことができます。夏の暑さを避けるため、特別に図書館の会議室をお借りしてお弁当タイムとします。

○持ち物　帽子、上靴、筆記用具、お弁当、水筒、等
○問合せ先　022(795)5047

東北大学大学院工学研究科・工学部
創造工学センター・工学教育院
事務局　電話　022(795)5047
mail　tsc@grp.tohoku.ac.jp

30

虫の声を楽しむ会
秋の音
～将軍も愛でた伊達の虫の声～

たまきさんサロンの巻
開催日時　平成30年8月24日(金) 18:00～20:00
開催場所　たまきさんサロン
TEL:022-214-1233　FAX:022-393-5038
〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
申込期間　7月1日(日)から8月7日(火)まで

寺岡の巻
開催日時　平成30年9月1日(土) 17:00～19:00
開催場所　寺岡市民センター
TEL:022-378-4490
申込開始　8月8日(水) 10:30から

根白石の巻
開催日時　平成30年9月7日(金) 17:00～19:00
開催場所　根白石市民センター
TEL:022-379-2108
申込開始　8月7日(火) 10:00から

田子の巻
開催日時　平成30年9月8日(土) 17:00～19:00
開催場所　田子市民センター
TEL:022-254-2721
申込開始　8月7日(火) 10:00から

桂の巻
開催日時　平成30年9月22日(土) 16:00～18:00
開催場所　桂市民センター／桂児童センター
TEL:022-375-0550
申込開始　9月1日(土) 10:00から

申込方法
参加を希望する開催場所に電話もしくは窓口でお申込みください。(先着※)

対象　先着 親子 30名

【必要事項】
●参加者全員の氏名　●電話番号
●住　所　●お子さんの年齢

※「たまきさんサロンの巻」は抽選です。メールまたはハガキ、FAXでたまきさんサロンに申込期間中にお申込みください。抽選後、当選者のみにご連絡いたします。

持ち物
●汚れてもいい服装
●運動靴（サンダルではない方が良いです）
●虫よけスプレー
●懐中電灯　●飲み物

お問合せ先
●内容に関するご質問等は、以下までお問合せください。
仙台市環境局環境共生課
TEL　022-214-0013
メール　kan007130@city.sendai.jp

リサイクル適性Ⓐ　この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
この印刷物は、輸送マイレージ低減によるCO_2削減や地産地消に着目し、国産米ぬか油を使用した新しい環境配慮型インキ「ライスインキ」で印刷し、印刷用の紙へリサイクルできます。

31

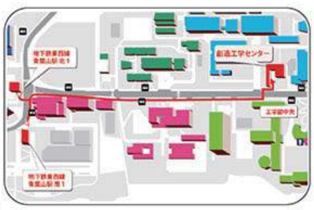
東北大学サイエンスキャンパス体験型科学教室

YOKOGAWA 理科教室
温度調査隊になろう!
放射温度計をつくろう

協力：横河電機株式会社

日々の暮らしの中で「熱そう」「冷たそう」といった感覚的な表現になってしまう「温度」。料理をしたり、食品を保存したりするのにさまざまな温度が必要ですが、この「温度」について改めて学びましょう。対象に触らずに温度が測れる「放射温度計」を製作、それを使って様々な物質の温度を測定する温度調査隊の一員になり活動しましょう。

日　時：　平成30年8月25日（土）　13：00　～　15：30
会　場：　東北大学工学研究科・工学部 創造工学センター　(※市営バス宮教大行「工学部中央」バス停向かい)
仙台市青葉区荒巻字青葉６－６－０４
募　集：　小学3年生～6年生　20名
参加費：　無料（傷害保険は大学で加入済み）
持ち物：　筆記用具、飲み物
アクセス：　地下鉄東西線「青葉山駅」徒歩７分
申込み：　７月４日（水）～７月２２日（日）
https://science-community.jp/
問い合わせ：　電話 022(795) 5047
mail tsc@grp.tohoku.ac.jp
備　考：　定員を超えた場合は抽選になります。



※東北大学サイエンスキャンパスは東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパスの略称です。

主催：東北大学工学研究科・工学部 創造工学センター
東北大学工学研究科・工学部 工学教育院
後援：宮城県教育委員会　仙台市教育委員会
協力：特定非営利活動法人 natural science

32

受講料 無料

受講プログラム

8月27日(月)
半導体とは？
～省エネ・創エネへの貢献～
教授（金研）松岡 隆志

8月29日(水)
AIとエネルギー材料
～実演で学ぶAIのしくみ～
特任講師（名古屋大学未来社会創造機構）沓掛 健太朗
技術職員（金研）丹野 航太

8月28日(火)
超伝導の科学と技術
～発見から百年、そして未来～
教授（金研）佐々木 孝彦

8月30日(木)
植物の品種改良
～毎日の食卓を見る眼が変わる～
教授（本学生命科学研究科）渡辺 正夫

平成30年
みやぎ県民大学

対象：中学生以上の宮城県民ならどなたでも

地球にやさしいエネルギーと環境・省エネルギー技術
～半導体・超伝導・ＡＩ・植物の品種改良～

8/27（月）～30（木）
18:00～19:30

会場　東北大学金属材料研究所２号館講堂
仙台駅西口より徒歩約15分

この講座では、循環型社会の実現に不可欠な半導体材料や太陽電池、超伝導などの仕組みや応用について、わかりやすく説明します。また、実演を通じたAIのしくみや、日々の食生活の改善に貢献する植物の品種改良についてもお話します。ぜひお気軽にご参加ください。

申し込み方法　先着順
①郵便番号　②住所　③氏名　④性別　⑤年齢　⑥職業（学年）　⑦電話番号
を明記の上、はがき、FAX または E-mail により下記までお申し込み下さい。

問い合わせ 申込み先
〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
東北大学金属材料研究所総務課総務係「みやぎ県民大学」担当
TEL: 022-215-2181　FAX: 022-215-2184
E-mail: imr-som@imr.tohoku.ac.jp

「みやぎ県民大学」は宮城県からの委託を受けて実施する一般市民を対象とした開放講座です。

35

東北大学 111 周年
フォトコンテスト（春 - 夏）

テーマ：あなたが世界に紹介したい・自慢したいもの
募集期間：2018.6/1 - 8/31

【募集カテゴリ】
カテゴリ A：東北大学の風景・建物
カテゴリ B：研究・教育・サークル活動
カテゴリ C：宮城の自然・暮らし・伝統・文化・名産品
※各カテゴリにお 1 人様 1 点まで応募できます。

【賞品】
年間大賞（1 点）：商品券 50,000 円
年間 Web 大賞（1 点）：商品券 20,000 円
入賞（各シーズン数点）：商品券 2,000 円
※年間大賞・Web 大賞は年に 1 回、入賞は各シーズン毎に発表します。

・応募写真はデジタルデータのみ、インターネット経由のみの受付です。
・詳細は、募集要項（http://bit.ly/photocon4）をご覧ください。

東北大学 広報課 フォトコンテスト係　Email：photo_contest@grp.tohoku.ac.jp

36

仙台市天文台 × 東北大学大学院理学研究科 公開サイエンス講座

宇宙 × 音楽
vol.2
プラネタリウム コンサート

サックスカルテットで紡ぐ
『惑星』のお話

2018
9.2.sun.

時間 ● 開演 17:30（開場 17:00）
会場 ● 仙台市天文台プラネタリウム
〒989-3123 宮城県仙台市青葉区錦ケ丘 9 丁目 29-32
料金 ● 大人：1,000 円（高校生以下：500 円）
※未就学児は保護者の膝上に限り無料。座席が必要な場合は有料。
【全席自由】

■ 7 月 1 日（日）9:00 より販売開始 ■
チケット販売・問い合わせ
仙台市天文台 ☎ 022-391-1300

お話：津村耕司（助教）
東北大学学際フロンティア研究所（理学研究科兼務）
演奏：サクソフォンカルテット・コパン

主催：仙台市天文台　東北大学大学院理学研究科　共催：東北大学学際科学フロンティア研究所　協力：合同会社五線譜

38

TOHOKU UNIVERSITY KAWAUCHI HAGI HALL
THE FOUR SEASONS PROGRAM 2018-2019
東北大学 川内萩ホール
フォーシーズンズ・プログラム 2018-2019 vol.3

時代を変えるピアニズム

アリス＝紗良・オット
ピアノ・リサイタル

Program
ドビュッシー：ベルガマスク組曲
ショパン：ノクターン
第1番 変ロ短調 Op. 9-1
第2番 変ホ長調 Op. 9-2
第13番 ハ短調 Op. 48-1
ショパン：バラード第1番
ト短調 Op. 23
ドビュッシー：夢想
サティ：グノシエンヌ 第1番, 第3番
ジムノペディ 第1番
ラヴェル：夜のガスパール

Alice Sara Ott
Piano Recital

※プログラムは予定のため変更の場合があります。
©Jonas Becker

2018 9.22［土］14:00開演（13:30開場）
東北大学百周年記念会館
川内萩ホール　仙台市地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩5分

入場料　S席¥5,500／A席¥4,500／学生席（大学生以下）¥3,000（税込）
※学生席は完売チケットセンターのみ扱い。
電話申込後、当日窓口で代金と引換にチケットをお渡しします。
（チケット1枚ごとに学生証をご提示ください）
チケット一般発売日：2018年5月25日（金）
※未就学児の入場はお断りします。

プレイガイド　○河北チケットセンター 022-211-1189（平日10:00～14:00）
○藤崎　○仙台三越
○ローソンチケット 0570-084-002（Lコード:21771）
○チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード:114-407）
○イープラス http://eplus.jp　○TBCホームページ

お問合せ　河北新報社事業部 022-211-1332（平日10:00～17:00）
TBC事業部 022-714-1022（平日9:30～17:30）

主催／東北大学　TBC東北放送　河北新報社　協賛／　協力／ユニバーサルミュージック　アリス＝紗良・オット後援会

42

TOHOKU UNIVERSITY
SCHOLA BOTANICA
2018
受講生募集

東北大学植物園
Tohoku University Botanical Gerdens
Lecture Open to the Public

市民公開講座

自然史講座

定員 各回80名（先着順）

Course Theme：化石から辿る植物の進化・多様性
Venue：東北大学植物園 本館講義室

第1回 化石が語る植物の歴史 ― 化石は生きている ―
6 / 16 sat / 13:30 - 15:00
中央大学 西田 治文

第2回 化石と分子を比べて考えるタネが花を咲かすまでの歴史
7 / 21 sat / 13:30 - 15:00
大阪市立大学 山田 敏弘

第3回 新生代の気候と植生変化 日本のブナ林はいつからあったの?
8 / 25 sat / 13:30 - 15:00
国立科学博物館 矢部 淳

第4回 恐竜が生きた時代の植物たち
9 / 15 sat / 13:30 - 15:00
福井県立恐竜博物館 寺田 和雄

第5回 生きている化石 メタセコイア
10 / 20 sat / 13:30 - 15:30
大阪市立自然史博物館 塚腰 実

第6回 生きている化石イチョウ 2億年の旅の最終章
11 / 17 sat / 13:30 - 15:00
東北大学植物園 鈴木 三男

植物画講座

定員 各回20名（先着順）

Course Theme：科学的に観察しながら描く植物
Venue：東北大学植物園 本館講義室

芸術としての植物画ではなく、植物を科学的に観察しながら描くということを通して植物の見方を学びます。
Things to Bring（持ち物）/ 鉛筆・消しゴム・定規・極細万年筆

第1回 初夏の植物画講座
5/26 sat - 5/27 sun / 10:00-16:00
両日ご参加できる方
26日は鉛筆画/27日は鉛筆画の墨入れ

第2回 秋の植物画講座
10/27 sat - 10/28 sun / 10:00-16:00
両日ご参加できる方
27日は鉛筆画/28日は鉛筆画の墨入れ

スエコザサ

サクラソウ

講師/画　米倉 浩司（東北大学植物園）

両講座の受講料は無料ですが、入園料¥230がかかります。　※1年間有効の年間パスポート（1,000円）もございます。

［お申込み・お問合せ］
東北大学植物園 公開講座係　〒980-0862 仙台市青葉区川内12-2
TEL 022-795-6760　FAX 022-795-6766　MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html

TOHOKU UNIVERSITY　仙台市天文台 SENDAI ASTRONOMICAL OBSERVATORY

主催／東北大学理学部天文学教室
共催／東北大学学際科学フロンティア研究所 仙台市天文台 宮城教育大学
後援／宮城県教育委員会

平成30年度 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI 採択事業

この冬、仙台で 天文学者 になってみませんか

開催期間 2018. 12/23日 ～ 29土

東北大学・宮城教育大学の教員・学生のサポートのもと、あなた自身で天文学者と同じく「研究テーマを決め、天体観測とデータ解析を行い、結果をまとめ聴衆の前で成果を解りやすく発表する」という研究活動を体験してもらいます。
天体観測は、天文学者が本格的な研究に使っている望遠鏡と同じ、中口径望遠鏡である、仙台市天文台の 1.3m「ひとみ望遠鏡」を用いて行います。

7/23 参加受付開始（応募〆切 10/12）

募集人数：12 名　対象：高校生(高専生の場合は 3 年生まで)

開催期間となる 12/23 ～ 29 (6 泊 7 日) 全日程参加できる方。過去「もし天」に参加された方も応募可能ですが、応募多数の場合は未参加者優先になります、ご了承ください。

● 参加費用：21,000 円予定
(朝食付き宿泊費、諸雑費込み。今後の外部資金獲得状況によっては、大幅に減額される可能性がありますので最新情報を下記のもし天ホームページでご確認ください。参加費の最終決定は 8 月初旬までにはなされる予定です。23 日夕食、24 日昼食夕食、28 日夕食、29 日昼食は主催者負担で弁当が支給されます。その他の期間中の食事代・交通費は受講生の実費負担となります。)

詳しい日程や応募方法などは、もし天ホームページをご覧ください。
https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen　ホームページに応募フォームがあります。よくお読みになりご応募ください。

お問い合わせ：東北大学理学部天文学専攻　服部 誠　022-795-6509　hattori@astr.tohoku.ac.jp

FRIS　宮教大

東北大学アンテナ

東北大学の先生の話がここでも！

NEWS　ON AIR

曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 **脳を鍛えたい／脳トレ川柳** 川島隆太教授（加齢医学研究所）
日	Datefmエフエム仙台・日曜8:25-8:55 **SUNDAY MORNING WAVE** **『地震に自信を』『東北大学防災UPDATES!』** 今村文彦教授（災害科学国際研究所）
第２・４水	読売新聞（地方） **東北大医学部教授リレーコラム 星陵の学びやから** 医学系研究科教授など
木	河北新報（夕刊）木曜 **川島＆滝のスマート・エイジング** 川島隆太教授・滝靖之教授（加齢医学研究所）
土	河北新報　土曜 **東北大30の挑戦―社会にインパクトのある研究―**
第１・３金	河北新報（くらし面） **気になる症状すっきり診断** **東北大病院専門ドクターに聞く**
日月 水金	J:COM（ケーブルテレビ） 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- **サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン**
随時	読売新聞ONLINE **東北大病院100年** http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/CO017751/
随時	河北新報 **リレーエッセー 医進伝心**（アーカイブ） http://www.megabank.tohoku.ac.jp/tommo/community/ishin

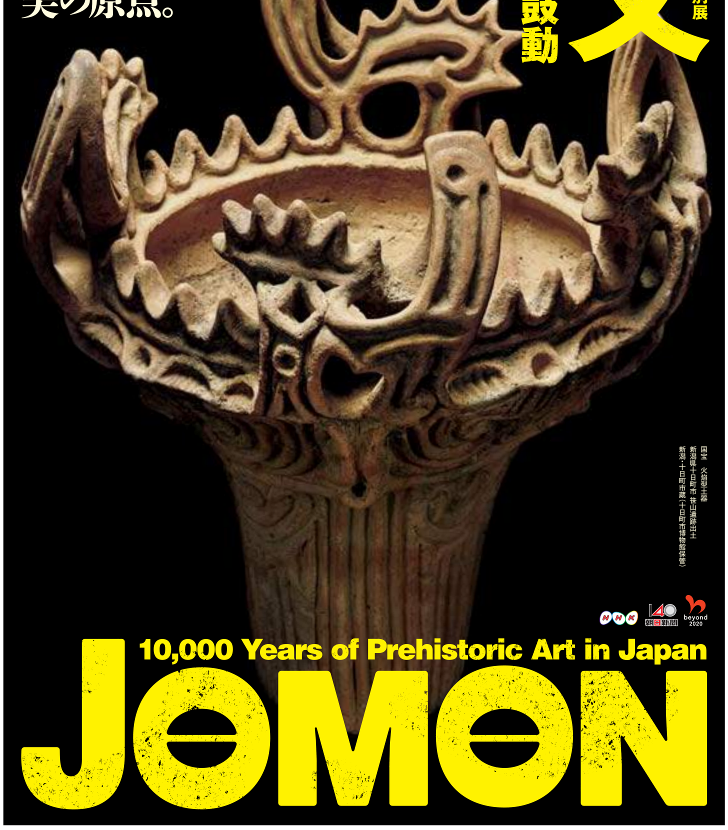
2018.
7/3(火) → 9/2(日)

TNM 東京国立博物館 平成館(上野公園)
TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

◎開館時間：午前9時30分～午後5時　※金曜・土曜は午後9時まで、日曜および7月16日(月・祝)は午後6時まで　※入館は閉館の30分前まで◎休館日：月曜日、7月17日(火)　※ただし7月16日(月・祝)、8月13日(月)は開館◎主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社◎協賛：凸版印刷◎協力：文化庁、国際交流基金、大塚オーミ陶業、大塚国際美術館、日本児童教育振興財団

特別展 縄文 1万年の美の鼓動

ニッポンの、
美の原点。



NHK　朝日新聞 140　beyond 2020

10,000 Years of Prehistoric Art in Japan
JOMON

史上初 縄文の国宝全6件集結！

②、⑤は7月31日(火)～9月2日(日)展示

縄文時代が始まったとされる約1万3000年前。
狩猟や漁撈、採集を行っていた縄文時代の人びとが、日々の暮らしのなかで工夫を重ねて作り出したさまざまな道具は、力強さと神秘的な魅力にあふれています。
本展では「縄文の美」をテーマに、縄文時代草創期から晩期まで、日本列島の多様な地域で育まれた優品を一堂に集め、その形に込められた人びとの技や思いに迫ります。
縄文時代1万年にわたる壮大な「美のうねり」をご体感ください。

記念講演会
「縄文の美を楽しむ」 事前申込制
日時：7月28日（土）13:30～15:00(13:00開場)
講師：品川欣也(東京国立博物館 考古室長)
会場：東京国立博物館 平成館大講堂
定員：380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)
聴講料：無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。半券でも可、その場合は別途当日の入館料が必要)
【申込方法】往復はがきの「往信用裏面」に、①参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな、②代表者の郵便番号・住所、③代表者の電話番号を、「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記申込先にお送りください。【申込先】〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-28-9-4F ウインダム内「縄文」展講演会事務局【申込締切】6月18日（月）必着

観覧料(税込)	当日券	前売券	団体券
一　般	1,600円	1,400円	1,300円
大学生	1,200円	1,000円	900円
高校生	900円	700円	600円

※中学生以下無料　※団体は20名以上　※障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください)　※前売券は4月3日(火)から7月2日(月)まで、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ、閉館の30分前まで)、展覧会公式サイト、各種プレイガイドにて販売。

①国宝　土偶 中空土偶　北海道函館市 著保内野遺跡出土　北海道・函館市蔵(函館市縄文文化交流センター保管)　写真：小川忠博
②国宝　土偶 仮面の女神　長野県茅野市 中ッ原遺跡出土　長野・茅野市蔵(茅野市尖石縄文考古館保管)　※展示期間：7月31日(火)～9月2日(日)
③国宝　土偶 縄文の女神　山形県舟形町 西ノ前遺跡出土　山形県蔵(山形県立博物館保管)
④国宝　土偶 合掌土偶　青森県八戸市 風張1遺跡出土　青森・八戸市蔵(八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館保管)
⑤国宝　土偶 縄文のビーナス　長野県茅野市 棚畑遺跡出土　長野・茅野市蔵(茅野市尖石縄文考古館保管)　※展示期間：7月31日(火)～9月2日(日)
⑥国宝　火焔型土器　新潟県十日町市 笹山遺跡出土　新潟・十日町市蔵(十日町市博物館保管)　写真：小川忠博
⑦重要文化財　木製編籠 縄文ポシェット　青森市 三内丸山遺跡出土　青森県教育委員会蔵(縄文時遊館保管)　写真：小川忠博
⑧重要文化財　人形装飾付有孔鍔付土器　山梨県南アルプス市 鋳物師屋遺跡出土　山梨・南アルプス市教育委員会蔵
⑨重要文化財　遮光器土偶(部分)　青森県つがる市木造亀ヶ岡出土　東京国立博物館蔵
⑩深鉢形土器　長野県伊那市宮ノ前出土　東京国立博物館蔵
⑪重要文化財　土製耳飾　東京都調布市 下布田遺跡出土　江戸東京たてもの園蔵

TNM 東京国立博物館 平成館(上野公園)
TOKYO NATIONAL MUSEUM(UENO PARK)
〒110-8712　東京都台東区上野公園13-9
お問合せ　03-5777-8600(ハローダイヤル)
東京国立博物館ウェブサイト　http://www.tnm.jp/

展覧会公式サイト **http://jomon-kodo.jp/**

[交通案内]
JR上野駅公園口、鶯谷駅南口より徒歩10分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、東京メトロ千代田線根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

本展は他会場へは巡回いたしません。

グッズセット前売券

A「発掘現場必携アイテム」セット券　2,500円（税込）
夏の発掘現場にもおでかけにも役立つ、「保冷剤」と「軍手」がセットになった前売券。「保冷剤」と「軍手」は「遮光器土偶」のイラストをあしらった本展オリジナルデザインです。 限定！1000セット

B「土偶ペンライト」セット券　2,500円（税込）
「遮光器土偶」が神秘的に光る本展オリジナルペンライトとのセット前売券。夜の上野公園散策のおともにもどうぞ(展示室内では点灯できません)。 限定！1000セット

C「土偶パペットタオル」セット券　3,200円（税込）(セブンチケット限定)
ポーチにもパペットにもなる、「どっとぽーち(.POUCH)」のファスナー付ハンドタオルが遮光器土偶に！ 本展オリジナルデザインです。 限定！2000セット

販売場所　A・B＝販売場所：展覧会公式サイト(オンラインチケット)、セブンチケット、ローソンチケット、チケットぴあ　C　＝セブンチケット

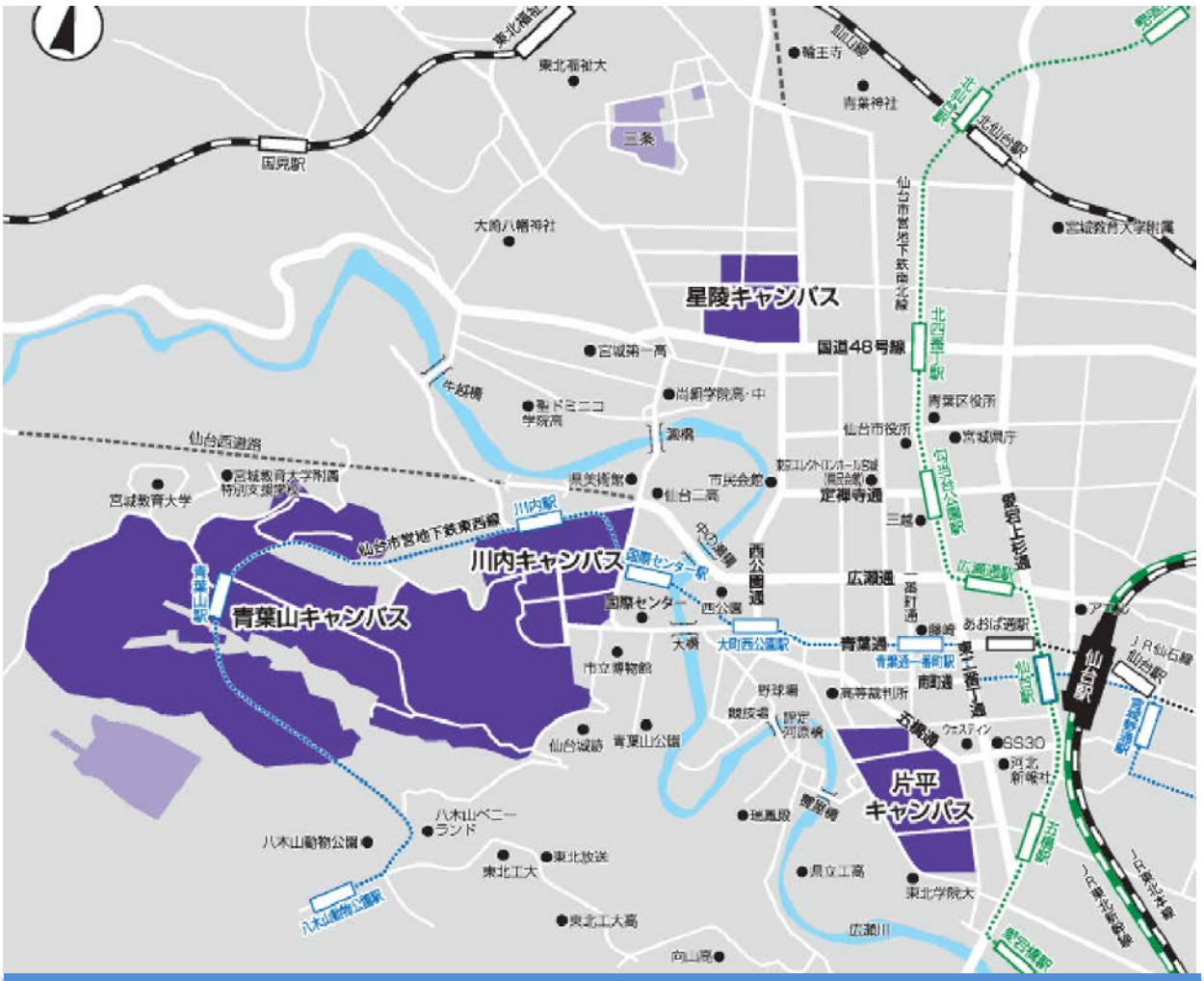
※各グッズは、チケットに残数が発生した場合のみ、本展会場内の特設ショップでそれぞれ単品で販売いたします(チケットの販売数が限定数に達した場合には、単品販売は実施いたしません)。※各グッズは本展会期中・開館日・開館時間内に限り、本展会場内の特設ショップで引き換えます。※写真はいずれも完成イメージです。※販売期間は4月3日(火)～7月2日(月)。

東北大学一般公開施設一覧

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	**魯迅の階段教室 (旧仙台医学専門学校六号教室)**	毎週火・木曜日の 13:00～16:00	祝日、6/22、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部 社会連携課 022-217-6090 ※１週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	**東北大学史料館**	10:00～17:00 ※12:00～13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	**本多記念室 ・資料展示室**	9:00～16:30	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前までに連絡
片平	**エクステンション 教育研究棟 １F広報展示スペース**	8:30～17:15	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部社会連携課 022-217-4816 無料
川内	**東北大学植物園**	9:00～17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 （月曜祝日の場合 祝日明け）	東北大学植物園 022-795-6760 大人：230円 小中学生：110円 **※萩友会プレミアム会員は 入園無料** ※団体料金、年間パスポート等あり。
川内	**西澤記念資料室**	9:00～16:00	土、日、祝祭日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
川内	**東北大学百周年記念会館 (川内萩ホール) 展示ギャラリー**	9:30～17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391 無料
青葉山	**自動車の過去・未来館**	8:00～20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	**東北大学理学部 自然史標本館 (総合学術博物館)**	10:00～16:00	月曜定休 （月曜祝日の場合 祝日明け）	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 （個人）大人：150円 小中学生：80円 **※萩友会プレミアム会員は 入館無料** ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	**東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園**	9:00～17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は 事前連絡
青葉山	**分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンス センター展示室)**	9:00～17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 無料 ※説明、10名以上の見学時は 要事前連絡
青葉山	**せんだい環境学習館 たまきさんサロン (環境科学研究科1階)**	平日 10:00～20:30 土日祝 10:00～17:00	月曜(月曜が休日 の場合その翌日)、 祝日の翌日、年末 年始	せんだい環境学習館 たまきさんサロン 022-214-1233 無料
その他	**阿部次郎記念館**	10:00～16:00	日、月、水、金 祝祭日、月末日、 12/28-1/4	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ **片平キャンパス**

（地下鉄）

五橋駅（仙台市地下鉄南北線）　北 2 口から徒歩約 10 分

青葉通一番町駅（仙台市地下鉄東西線）　南 1 口から徒歩約 10 分

（バス）

仙台市営バス仙台駅前 11 番乗り場から「(東北大学病院前－八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前－緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前－西高校入口)西高校入口行」で約 5 分 東北大学正門前下車

■ **川内キャンパス**

（地下鉄） 川内駅（仙台市地下鉄東西線）　キャンパス直結

国際センター駅（仙台市地下鉄東西線）　西 1 口より徒歩約 5 分

■ **青葉山キャンパス**

（地下鉄） 青葉山駅（仙台市地下鉄東西線）　キャンパス直結

■ **星陵キャンパス**

（地下鉄）

北四番丁駅（仙台市地下鉄南北線）　北 2 口より徒歩約 15 分

（バス）

仙台市営バス仙台駅前 9 番乗り場「北山・子平町循環」

10 番、15-1,15-2 番乗り場　東北大学病院経由　東北大学病院前 下車

13 番、14 番のりば　東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60 番乗り場　交通局東北大学病院前行　交通局東北大学病院前下車　いずれも所要時間 20 分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、北門守衛室、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館 [川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館　[青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部　[星陵キャンパス]東北大学病院　[その他]国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー、仙台市市民活動サポートセンター、市民センター（一部）

東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2018.8 月号(Vol.38) 2018 年 7 月 15 日発行（毎月 15/30 日発行）
編集・発行：東北大学総務企画部社会連携課社会連携推進係
連絡先：〒980-8577　仙台市青葉区片平 2 丁目 1 － 1
Tel：022-217-5132　E-mail：social@grp.tohoku.ac.jp　【イベント情報・広告を載せませんか？詳しくは左記までお問い合わせください。】